

IV 能力評価基準

【林業における能力基準の策定について】

本基準で対象とした「林業」は、森林所有者への施業提案や公的機関等からの事業発注により森林整備や素材生産を請け負い、又は、自ら保有する山林での森林整備や素材生産を実施する事業として位置づけられています。

仕事内容は、事業の対象となる森林を一定程度取りまとめ、路網など生産基盤を整備し、高性能林業機械等を用いて、安全かつ効率的に森林整備や素材生産を行う仕事ですが、森林の状況や自然条件等が現場ごとに大きく異なる上、森林整備後の成林過程は自然力に依存するため、その技術やノウハウの中にはマニュアル化が困難なものもあります。

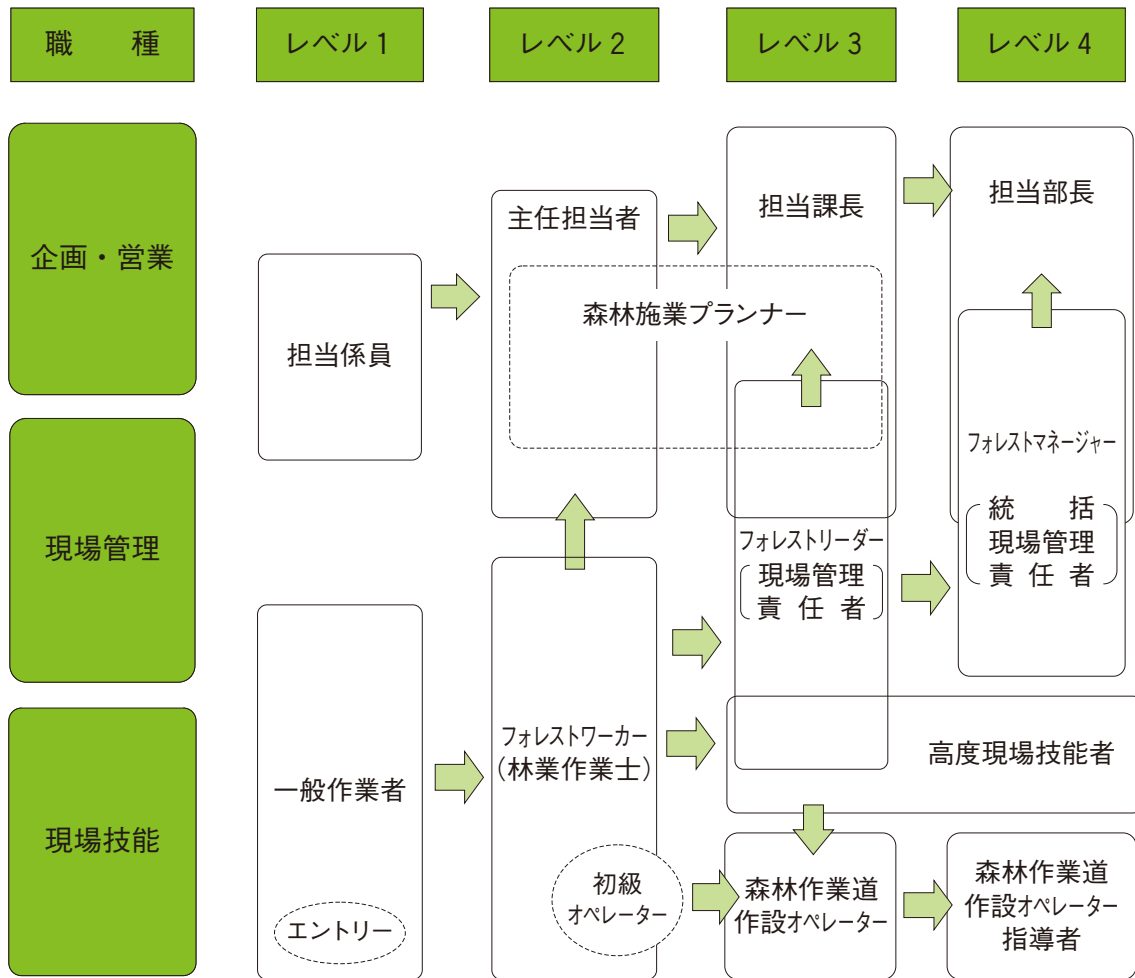
本基準では、森林所有者への施業提案や事業の受注・発注管理、素材販売を行う「企画・営業職種」、事業が適切に遂行できるように工程・品質・安全・経済的な計画・管理を行う「現場管理職種」、事業対象地の森林資源状況等を調査し、現場における作業や安全等の管理、路網の開設・維持管理、森林整備、素材生産の事業を実施する「現場技能職種」に区分して整理しています。

1 能力評価基準（林業）レベル区分の考え方

レベル	レベル区分の目安	役職イメージ
レベル 4	<p>【マネジメント系】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○経営者を補佐、または経営者の代理として業務を遂行するために必要な能力水準。 ○会社全体について方針や政策を立案する業務を遂行するために必要な能力水準。 ○経営的な判断および意思決定に参画するために必要な能力水準。 ○業績を上げるための企画・営業統括管理的な業務を遂行するために必要な能力水準。 ○利益を向上させるための現場統括管理的な業務を遂行するために必要な能力水準。 <p>【スペシャリスト系】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○現場において卓越した知識、技能を発揮し、林業作業士等後継者の垂範となるために必要な能力水準。 	<p>担当部長、参事等 統括現場管理責任者</p> <p>高度現場技能者 森林作業道作設オペレーター指導者</p>
レベル 3	<p>【マネジメント系】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○部門や職場を統括し、計画的に職務を遂行させるために必要な能力水準。 ○森林所有者等と調整、問題解決をするために必要な能力水準。 ○与えられた持ち場で管理運営業務を遂行するために必要な能力水準。 ○部下や作業班をまとめ、業務を指示し指導するために必要な能力水準。 <p>【スペシャリスト系】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○現場において高度な知識と技能を発揮し、森林所有者等の高い信頼を得るために必要な能力水準。 	<p>担当課長 (森林施業プランナー) 現場管理責任者</p> <p>高度現場技能者 森林作業道作設オペレーター</p>
レベル 2	<ul style="list-style-type: none"> ○適切な判断、アクシデントへの対処、改善、提案を行うために必要な能力水準。 ○創意工夫をこらして、指示が無くても自主的に行うために必要な能力水準。 ○職務に関する専門分野の向上や拡大を行うために必要な能力水準。 ○作業班の一員として責任を持って任せられた仕事を遂行するために必要な能力水準。 	<p>主任担当者 (森林施業プランナー) 林業作業士</p>
レベル 1	<ul style="list-style-type: none"> ○定型的または基本的な仕事を遂行するために必要な能力水準。 ○部分的に指導を受けることもあるが、定められた手順に従って行う仕事を遂行するために必要な能力水準。 ○作業班の一員として指示を受け、ある程度任された仕事を遂行するために必要な能力水準。 ○作業指示または指導管理下で行う仕事を遂行するために必要な能力水準。 	<p>担当係員 一般作業者</p>
レベル 1 (エントリー)	<ul style="list-style-type: none"> ○仕事を覚えていくための基礎的な仕事を遂行するために必要な能力水準。 ○入社後の見習いの期間でマスターすることが期待される仕事を遂行するために必要な能力水準。 ○上司や先輩から逐一指導を受けながら行う仕事を遂行するために必要な能力水準。 	<p>新規就業者</p>

注：林業全体を考えた場合に考えられるレベル区分の目安とレベルに応じた役職のイメージを例示したものです。実際には、職業能力基準のカスタマイズと併せて、企業が自社の業務内容等に合わせてレベル区分や役職を設定します。

2 林業におけるキャリア形成の例



注1) 本図は、林業経営を行う又は受託する林業事業者について想定されるキャリア・ルートの一例を示したものです。実用に当たっては、各事業者の業務内容や人材等を元に、レベル区分等と併せて自社に適したキャリア・ルートを設定していただく必要があります。

注2) 本図によるキャリア・ルートは、現時点における森林施業プランナー、フォレストマネージャー等の位置付けを参考として図示したものです。各人材については林業の現場実態等を踏まえて、今後、役割や位置付けが変わることがあります。特に、森林施業プランナーについては、平成24年度から認定試験が開始され、同認定制度においてプランナーの認定基準等が定められる予定です。

3 林業における能力評価基準の全体構成（様式1）

職種	職務	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
企画・営業	森林管理方針				
	施業提案				
	受注管理				
	外注管理				
	素材販売				
現場管理	作業システム設計				
	現場作業管理				
	品質管理				
	安全衛生管理				
	資材・設備管理				
現場技能	森林調査				
	人員・車輛・機械の配置				
	造林				
	育林（伐り捨て間伐を含む）				
	森林保護				
	修景・天然林改良				
	人員・車輛・機械の配置				
	伐倒				
	造材				
	集材				
	土場管理				
	森林作業道ルートを選定				
	森林作業道開設と森林作業道維持管理				

注) 選択能力ユニットにはレベル4はありませんが、共通能力ユニットではL4まで設定しています

4 職種別能力ユニット一覧（様式2）

職種名	企画・営業
定義	<p>路網計画や間伐方法等の森林施業の方針、利用間伐等の施業の事業収支を示した施業提案書を作成し、それを森林所有者に提示して合意形成と森林施業の集約化を行う仕事。</p> <p>公的機関等から事業を受注し、契約を締結する仕事。</p> <p>林業事業体に事業を発注し、監督・検査をする仕事。</p> <p>市場のニーズを把握し、自社の強みを活かした商品・サービスを適時・適切に供給する仕事。</p>

<共通能力ユニット>

職務	能力ユニット名	L 1	L 2	L 3	L 4
全職務共通	林業の社会的責任と関係者との協働	CO001L11	CO002L22	CO003L33	CO004L44
	無災害の推進	CO005L11	CO006L22	CO007L33	CO008L44
	チームワークとコミュニケーション	CO009L11	CO010L22	CO011L34	
	業務効率化の推進	CO012L11	CO013L22	CO014L34	
	組織と人のマネジメント			CO015L33	CO016L44
	損益マネジメント			CO017L33	CO018L44

<選択能力ユニット>

職務	能力ユニット名	L 1	L 2	L 3	L 4
森林管理方針	森林管理の実施体制整備			S001L31	
	森林管理目標の設定		S002L22		
	森林保護対策計画			S003L33	
	森林認証			S004L33	
	生物多様性の配慮		S005L22		
施業提案	集約化			S006L33	
	提案・契約			S007L33	
	森林経営計画作成			S008L33	
	完了報告			S009L33	
受注管理	受注管理			S010L33	
外注管理	外注管理			S011L33	
素材販売	営業・販売企画			S012L33	
	卸売市場営業（市場流通）（BtoM）			S013L33	
	大口流通・契約販売（市場外流通）（BtoB）			S014L33	
	出材計画			S015L33	
	運送管理システム（ロジスティック）			S016L33	

職種名	現場管理
定義	事業地や保有機械等の状況を踏まえ適切な作業システムを設計し、作業計画を作成する仕事。 事業地ごとに工程表を作成し、工程・品質管理を行う仕事。 現場従業員の安全衛生管理を行う仕事。 資材の在庫・調達管理を行う仕事。 機械・器具等のメンテナンスを行う仕事。

<共通能力ユニット>

職務	能力ユニット名	L 1	L 2	L 3	L 4
全職務共通	林業の社会的責任と関係者との協働	C001L11	C002L22	C003L33	C004L44
	無災害の推進	C005L11	C006L22	C007L33	C008L44
	チームワークとコミュニケーション	C009L11	C010L22	C011L34	
	業務効率化の推進	C012L11	C013L22	C014L34	
	組織と人のマネジメント			C015L33	C016L44
	損益マネジメント			C017L33	C018L44

<選択能力ユニット>

職務	能力ユニット名	L 1	L 2	L 3	L 4
作業システム設計	作業システムの選択		S017L22		
	コスト管理		S018L22		
	作業システムの設計			S019L33	
現場作業管理	販売製品の設定			S020L33	
	工程管理		S021L22		
	作業計画作成			S022L33	
品質管理	仕様書確認		S023L22		
	品質管理		S024L22		
	環境配備			S025L33	
安全衛生管理	安全衛生管理	S026L11	S027L22	S028L33	
資材・設備管理	維持管理	S029L11	S030L22		
	調達管理		S031L22		
	在庫管理			S032L33	

職種名	現場技能
定義	<p>森林の現況を調査する仕事。</p> <p>現地の状況に適応した造林・育林等の時期・方法を選択し、安全かつ効率的に造林・育林等を実施する仕事。</p> <p>設計された作業システムや立木の状態等に応じて、安全かつ効率的に立木を伐倒し、造材・集材する仕事。</p> <p>種類と目的に応じた路網の開設・維持管理をする仕事。</p>

<共通能力ユニット>

職務	能力ユニット名	L 1	L 2	L 3	L 4
全職務共通	林業の社会的責任と関係者との協働	C001L11	C002L22	C003L33	C004L44
	無災害の推進	C005L11	C006L22	C007L33	C008L44
	チームワークとコミュニケーション	C009L11	C010L22	C011L34	
	業務効率化の推進	C012L11	C013L22	C014L34	
	組織と人のマネジメント			C015L33	C016L44
	損益マネジメント			C017L33	C018L44

<選択能力ユニット>

職務	能力ユニット名	L 1	L 2	L 3	L 4
森林調査	森林調査	S033L11	S034L22		
	測量	S035L11			
人員・車輛・機械の配置	人員・車輛・機械の配置（森林整備現場到達）	S036L11			
造林	地拵え・植付け	S037L11	S038L22		
育林（伐り捨て間伐を含む）	下刈り・除伐	S039L11	S040L22		
	雪起こし	S041L11			
	枝打ち	S042L11	S043L22		
	伐り捨て間伐	S044L11	S045L22		
森林保護	森林保護対策		S046L22		
修景・天然林改良	天然林改良施業		S047L22		
	修景施業		S048L22		
人員・車輛・機械の配置	人員・車輛・機械の配置（素材生産現場到達）	S049L11			
伐倒	チェーンソー伐倒	S050L11	S051L22		
造材	チェーンソー造材	S052L11	S053L22		
	高性能林業機械による伐木・造材	S054L11	S055L22		
集材	木寄せ	S056L11			
	架線集材	S057L11	S058L22		
	車両集材	S059L11			
土場管理	土場管理	S060L11	S061L22		
	輸送体制の手配		S062L22		
	輸送作業	S063L11			
森林作業道ルートを選定	森林作業道ルートを選定		S064L22		
森林作業道開設と森林作業道維持管理	森林作業道開設		S065L22		
	森林作業道維持管理		S066L22		

5 能力ユニット別能力評価基準（様式3）

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 C001L11

共通

共通 能力ユニット	能力ユニット	林業の社会的責任と関係者との協働
	概要	林業の役割を認識し、社会的責任を自覚し関係法令やルールを遵守しながら、職業人としての責任を遂行する能力と取り組む姿勢

能力細目	職務遂行のための基準
①林業従事者としての倫理・姿勢	<ul style="list-style-type: none"> ○職業人としての自覚や社会的責任感、職業倫理を有している ○業務に係わる関係法令や就業規則を把握している ○業務に支障を来さないように、自己の健康と生活時間を管理している ○企業活動の基本的な目的と役割を理解して ○日常業務に関連する法的及び倫理的な事項について、過去に問題となった具体例（事例）を知っている。
②社会への貢献と配慮	<ul style="list-style-type: none"> ○適切な森林施業が森林の有する多面的機能を発揮させることを理解している ○木材が人と環境に優しい素材であることを理解している ○隣接する地域社会との調和の必要性を理解している
③関係者との協働	<ul style="list-style-type: none"> ○自社の組織構造、所掌範囲・業務分担を理解している ○自己の判断で処理できることとできないことを区別し、迷った場合は独断で判断せず、上司と相談のうえ、問題解決を行っている ○チームワークをとるために同僚との話の輪に加わり、上司や先輩からの助言や指導に従った行動をとっている

●必要な知識

1 自社に関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・業務内容 ・業務方針・社訓・綱領 ・組織とその役割 	2 行動規範に関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・業務の社会的意義 ・業務における遵守すべき事項 3 職業倫理 <ul style="list-style-type: none"> ・コンプライアンス上の遵守事項 ・森林組合法関連法令 ・会社法
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能 選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 C002L22

共通

共通 能力ユニット	能力ユニット	林業の社会的責任と関係者との協働
	概要	林業の役割を認識し、社会的責任を自覚し関係法令やルールを遵守しながら、職業人としての責任を遂行する能力と取り組む姿勢

能力細目	職務遂行のための基準
①林業従事者としての倫理・姿勢	<ul style="list-style-type: none"> ○職業人としてのプロ意識、社会的責任感、職業倫理を有している ○自社の業務や現場の就業規則や作業関連の法令や諸ルールを理解するとともに、仕事をするにあたって過去に問題となった事例を把握している ○林業の社会的責任についての知識と自覚を有している ○自社の企業理念、経営方針、社訓・綱領等の内容を把握している ○業務に支障を来さないように、自己の健康と生活時間を管理し、健康増進と自発的な能力向上に努めている
②社会への貢献と配慮	<ul style="list-style-type: none"> ○適切な森林施業が森林の有する多面的機能を発揮させることを理解し、現場で実践し又は関係者にPRしている ○木材が人と環境に優しい素材であることを理解し、現場で実践し又は関係者にPRしている ○隣接する地域社会との調和の必要性を理解し、行動している
③関係者との協働	<ul style="list-style-type: none"> ○自社の組織構造、所掌範囲・業務分担を理解し、適正・円滑に業務を遂行するために他部門と協調している ○業務遂行上の問題について、上司や先輩からの助言や指導を仰ぎ、適切な行動をとっている ○部下、後輩の業務上の問題に対して、適切な助言を与えるとともに、解決に向けて一緒になって取り組んでいる

●必要な知識

1 自社に関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・業務内容 ・業務方針・社訓・綱領 ・組織とその役割 	2 行動規範に関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・業務の社会的意義 ・業務における遵守すべき事項 3 職業倫理 <ul style="list-style-type: none"> ・コンプライアンス上の遵守事項 ・森林組合法関連法令 ・会社法
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能 選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 C003L22

共通

共通 能力ユニット	能力ユニット	林業の社会的責任と関係者との協働
	概要	林業の役割を認識し、社会的責任を自覚し関係法令やルールを遵守しながら、職業人としての責任を遂行する能力と取り組む姿勢

能力細目	職務遂行のための基準
①林業従事者としての倫理・姿勢	<ul style="list-style-type: none"> ○職業人としてのプロ意識、社会的責任感、職業倫理を有している ○業務に係わる関係法令や就業規制を熟知するとともに、仕事をするにあたって問題となりやすい事例への対処方法を指導している ○自社の事業、ステークホルダー（利害関係者）の重要性を理解している ○企業活動全般に関する法的または倫理的な問題についての具体例（事例）を理解し、それが会社や現場に及ぼす影響を理解している。 ○企業の理念・方針に沿った規範となる行動や態度をとっている ○林業が自然環境、国民生活、地域雇用等に及ぼす影響を理解し、自社の社会的責務が果たされるよう、従業員に適切な行動を取るよう指導している
②社会への貢献と配慮	<ul style="list-style-type: none"> ○隣接する地域社会との調和の必要性を理解し、従業員に適切な行動をとるよう指導している ○林業生産活動が自然環境に及ぼす影響への配慮の方策を上司に対して意見具申している
③関係者との協働	<ul style="list-style-type: none"> ○自社の組織構造、所掌範囲・業務分担を理解し、適正・円滑に業務を遂行するために他部門と協調している ○業務遂行上の問題について、関係者と調整しながら自己の判断に基づき適切な行動をとっている ○部下、後輩の業務上の問題に対して、適切な助言を与えると同時に、解決に向けて一緒になって取り組んでいる ○部下の行動の法令・諸ルールへの適合性を確認し、倫理・社会道徳に即した行動をとるよう指導している。 ○部門における問題・課題や顧客クレームに関する説明責任を果たしている

●必要な知識

1 自社に関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・業務内容 ・業務方針・社訓・綱領 ・組織とその役割 2 行動規範に関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・業務の社会的意義 ・業務における遵守すべき事項 	3 業界に関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・森林・林業界 ・行政関連 ・建設業界 4 職業倫理 <ul style="list-style-type: none"> ・コンプライアンス上の遵守事項 ・森林組合法関連法令 ・会社法 ・建設業法 ・個人情報関連法規
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能 選択

レベル 1

レベル 2

レベル 3

レベル 4

ユニット番号 C004L44

共通
能力ユニット

能力ユニット	林業の社会的責任と関係者との協働
概要	林業の役割を認識し、社会的責任を自覚し関係法令やルールを遵守しながら、職業人としての責任を遂行する能力と取り組む姿勢

共
通

能力細目	職務遂行のための基準
①林業従事者としての倫理・姿勢	<ul style="list-style-type: none"> ○職業人としてのプロ意識、社会的責任感、職業倫理を有している ○業務に係わる関係法令や就業規制を熟知するとともに、仕事をするにあたって問題となりやすい事例への対処方法を指導している ○自社の事業、ステークホルダー（利害関係者）の重要性を部下に理解させている ○部下が企業の理念・方針に沿った行動や態度をとっているか管理している
②社会への貢献と配慮	<ul style="list-style-type: none"> ○林業が自然環境、国民生活、地域雇用等に及ぼす影響を理解し、自社の社会的責務が果たされるよう、自社の行動方針を定めている ○隣接する地域社会との調和の必要性を理解し、自社としての行動方針を決定している ○林業生産活動が自然環境に及ぼす影響への配慮の方策を検討・策定している
③関係者との協働	<ul style="list-style-type: none"> ○自社・自部門の組織構造、所掌範囲・業務分担を理解し、部門最適ではなく、組織内最適の立場から部門間の連絡調整を図っている ○根回しや事前調整により、組織内外における協力体制の構築を推進している ○事業における問題・課題や顧客クレームに関する説明責任を果たしている ○関係業界、各種団体等とパートナーシップ関係を構築し、組織内の事業の推進に役立っている

企
画
・
営
業
選
択

現
場
管
理
選
択

現
場
技
能
選
択

●必要な知識

<p>1 自社に関する知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務内容 ・業務方針・社訓・綱領 ・組織とその役割 <p>2 行動規範に関する知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務の社会的意義 ・業務における遵守すべき事項 	<p>3 業界に関する知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林・林業界 ・行政関連 ・建設業界 <p>4 職業倫理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンプライアンス上の遵守事項 ・森林組合法関連法令 ・会社法 ・建設業法 ・個人情報関連法規
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 C005L11

共通

共通 能力ユニット	能力ユニット	無災害の推進
	概要	作業現場の安全を確保しながら業務を遂行する能力。労働災害の防止を目的とした取組みを推進する能力

能力細目	職務遂行のための基準
①安全な職場の形成	<ul style="list-style-type: none"> ○現場における事故・災害をあらかじめ防ぐことの重要性を理解し、林業労働災害防止対策に従った活動を行っている ○現場における事故・災害の防止のために必要な行動を積極的に行っている ○林業機械・器具の安全機能を理解し、正しい使用方法を守りながら業務遂行している ○林業労働災害に関連して過去に問題になった具体的な事例を知っている ○始業時間や休憩時間をきちんと守り、仕事の効率と安全性を高めている
②安全衛生活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○事故の予防のために、日ごろの自己健康管理に注意している ○作業中に安全基準外のことが生じた場合は、速やかに上司に一報したうえで、指示に従って適切に行動している ○安全確保に関するグループ活動の目的と活動内容について正しく理解し、参加している ○安全衛生活動の推進において、実施方法や実施手順を理解するために努力し、曖昧な点がある場合には曖昧なままにすることなく上司や先輩に質問し理解を図っている

●必要な知識

<ol style="list-style-type: none"> 1 労働安全衛生法 2 労働安全衛生法施行令 3 労働安全衛生規則 4 クレーン等安全衛生規則中の関係条項 5 林業作業に伴う安全衛生 <ul style="list-style-type: none"> ・機械、工具、原材料の危険性又は有害性及びこれらの取扱い方法 ・保護具の性能及び取扱い方法 ・作業手順 ・点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・事故時における応急措置及び退治 ・その他林業作業に関する安全又は衛生のために必要な事項 6 作業管理に関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・材料、機械、工具の取扱い ・工法、作業手順 ・検査の内容 ・廃棄物の処理方法
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能 選択

レベル 1

レベル 2

レベル 3

レベル 4

ユニット番号 C006L22

共通
能力ユニット

能力ユニット	無災害の推進
概要	作業現場の安全を確保しながら業務を遂行する能力。労働災害の防止を目的とした取組みを推進する能力

共通

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能 選択

能力細目	職務遂行のための基準
①安全な職場の形成	<ul style="list-style-type: none"> ○職場の安全衛生および防災のための基本的なルールを正しく理解したうえで、常に意識しながら業務遂行している ○作業現場の安全衛生と防災に関する標語を正しく理解し、それを堅守している ○林業機械・器具の安全機能を理解し、正しい使用法を守りながら業務遂行している ○事故・災害などトラブル発生時にも冷静に対応し、部下や後輩が慌てている際には冷静な行動を促すなど、危険の拡大防止に向けた行動をとっている ○始業時間や休憩時間をきちんと守り、仕事の効率と安全性を高めるよう指示している
②安全衛生活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○事故の予防のために、日ごろの自己健康管理に注意している ○安全衛生に関するグループ活動の目的と活動内容について正しく理解し、リーダー的な役割を果たしている ○部下の行動や態度の変化を常に意識し、不平不満、悩み事、心配事を取り除くために意見を聞く機会を設けている ○安全衛生活動について上司や先輩・同僚からの助言を踏まえ、現状における問題点の発見に取り組み、職場の優先的に取り組むべき課題を整理している
③安全衛生に関する創意工夫の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○作業環境の危険要因を抽出し、危険防止に関する意見を提示している ○安全衛生に関する現場の取組みについて、満足できた点、不足している点などに関する自己評価を行い、今後改善すべき点は整理し、上司や先輩に積極的に意見具申している ○安全衛生全般で不足していた点については率直に反省し、上司の助言などを踏まえて次期の現場業務改善に活かすべく工夫している ○安全衛生に関する現場の検証と評価を誠実に受け止め、さらなる安全衛生意識向上に活かしている

●必要な知識

<ol style="list-style-type: none"> 1 労働安全衛生法 2 労働安全衛生法施行令 3 労働安全衛生規則 4 クレーン等安全衛生規則中の関係条項 5 林業作業に伴う安全衛生 <ul style="list-style-type: none"> ・機械、工具、原材料の危険性又は有害性及びこれらの取扱い方法 ・保護具の性能及び取扱い方法 ・作業手順 ・点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・事故時における応急措置及び退治 ・その他林業作業に関する安全又は衛生のために必要な事項 6 作業管理に関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・材料、機械、工具の取扱い ・工法、作業手順 ・検査の内容 ・廃棄物の処理方法
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 C007L33

共通

共通 能力ユニット	能力ユニット	無災害の推進
	概要	

能力細目	職務遂行のための基準
①安全衛生の活動に関する計画・企画	<ul style="list-style-type: none"> ○安全衛生及び防災の意義を把握し、関連知識を正しく理解したうえで業務遂行している ○作業班員に対する安全教育のためのカリキュラムを企画している ○事故が発生した場合に備えて、救護方法と緊急連絡体制について、作業班員全員に教育と訓練を行っている ○安全衛生体制の妥当性・実効性を常に測定し、現場管理者からのフィードバックを参照に必要な見直しを行っている
②安全衛生活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○作業環境の危険要因を抽出し、危険防止のための対策を立て、実行している ○安全衛生に関わる危険な作業や箇所を認識し、その改善のための対策を立て、実行している ○作業班員に対して、安全に関する実行作業の指導と訓練を行っている ○安全衛生に関わる関係法令等を理解し、所定の安全衛生の対応方策を積極的に推進している
③安全衛生活動の評価	<ul style="list-style-type: none"> ○安全衛生に関する作業現場等での取組について、満足出来た点、不足していた点等に関する評価を行い、現場の声を聴きながら改善すべき点は整理し、一層安全な現場作りに中心的な役割を果たしている

●必要な知識

<ol style="list-style-type: none"> 1 労働安全衛生法 2 労働安全衛生法施行令 3 労働安全衛生規則 4 クレーン等安全衛生規則中の関係条項 5 林業作業に伴う安全衛生 <ul style="list-style-type: none"> ・機械、工具、原材料の危険性又は有害性及びこれらの取扱い方法 ・保護具の性能及び取扱い方法 ・作業手順 ・点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・事故時における応急措置及び退治 ・その他林業作業に関する安全又は衛生のために必要な事項 6 作業管理に関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・材料、機械、工具の取扱い ・工法、作業手順 ・検査の内容 ・廃棄物の処理方法
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能 選択

共通 能力ユニット	能力ユニット	無災害の推進
	概要	作業現場の安全を確保し、作業工程において、安全度を高めるための施策を遂行する能力

能力細目	職務遂行のための基準
①安全な職場の形成	<ul style="list-style-type: none"> ○職場における事故・災害をあらかじめ防ぐことの重要性を理解し、自社の労働災害対策に従った活動を行っている ○安全衛生に関わる自社の潜在的危険要因の撲滅に向けた対応策を策定し、その周知徹底を部下に指示している ○事故・災害に関わる職場の課題に対し、現場の声を聴きながら自己の判断に基づき問題解決をしている
②安全衛生活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○万が一事故が起きた場合は、関係機関への連絡等初期対応を迅速に行っている ○労働安全衛生法・消防法その他の安全衛生法規に基づき、安全教育を推進している
③安全衛生活動の評価	<ul style="list-style-type: none"> ○安全な作業条件が確保されるよう、安全確認（統制）を行い、事後では評価を適切に実施している ○防災訓練を行って、教育の効果や定着度を測定している ○安全衛生に関して定期的に評価を行い、現場の声を聴きながら適切な指導・管理を行っている

●必要な知識

<ol style="list-style-type: none"> 労働安全衛生法 労働安全衛生法施行令 労働安全衛生規則 クレーン等安全衛生規則中の関係条項 林業作業に伴う安全衛生 <ul style="list-style-type: none"> ・機械、工具、原材料の危険性又は有害性及びこれらの取扱い方法 ・保護具の性能及び取扱い方法 ・作業手順 ・点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・事故時における応急措置及び退治 ・その他林業作業に関する安全又は衛生のために必要な事項 6 作業管理に関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・材料、機械、工具の取扱い ・工法、作業手順 ・検査の内容 ・廃棄物の処理方法
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

共通
企画・営業
現場管理
現場技能

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 C009L11

共通

共通 能力ユニット	能力ユニット	チームワークとコミュニケーション
	概要	社内外の関係者・関係部門と連携しながら円滑に業務を遂行する能力

能力細目	職務遂行のための基準
① 部門内におけるコミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ○上司や先輩からの助言や指導に沿った行動をとっている ○疑問点がある時は関係者に質問する等必ず問題の解決を図った上で業務に取り組んでいる ○自分の権限で判断してよいことと、そうでないことを区分し、難しい問題については自分独りで判断せず、上司や同僚に質問しながら効率的に業務を遂行している ○職場・現場関係者等に挨拶するなど社会人としてのエチケットを守っている ○チームワークをとるため、同僚との話の輪に加わっている
② 他部門や取引先との関係構築	<ul style="list-style-type: none"> ○他部門や取引先との良好な関係作りに向けて、日頃から他部門の担当者同士の話し合いやミーティングの機会に参加している ○他部門の担当者や取引先に対しても、誠実な対応を心がけ信頼関係を構築している

●必要な知識

<ol style="list-style-type: none"> 1 自社の組織・業務分担の理解 <ul style="list-style-type: none"> ・組織図 ・業務分掌 2 関係先の組織・業務分担の理解 <ul style="list-style-type: none"> ・取引先の組織構造、役割分担 ・商品等の仕入れ先 3 自部門及び関連部門の知識 <ul style="list-style-type: none"> ・業務内容及び業務プロセス ・社内標準（マニュアル） 4 チームの課題、チームワークに関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・上司・同僚との役割分担 ・自分の権限でできることできないこと ・自分に期待されていること（今期の課題・役割） 	<ol style="list-style-type: none"> 5 コミュニケーション手段の活用法と使い分け <ul style="list-style-type: none"> ・口頭、書面、電子メール 6 コミュニケーションに関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・協力を依頼するときや無理をお願いするときの話し方 ・傾聴（リスニング）スキル
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能 選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 C010L22

共通 能力ユニット	能力ユニット	チームワークとコミュニケーション
	概要	組織内の関係者・関係部門と連携しながら、円滑に業務を遂行する能力

能力細目	職務遂行のための基準
① 部門内におけるコミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ○上位者の指示や指導に沿った行動をとっている ○チームの目標達成や業務の効率化のために、メンバーと連携・協力しながら、業務を遂行している ○チーム内において、上司やチームメンバーとのコミュニケーションに努め、協力的な職場環境づくりに取り組んでいる ○部下の性格を把握して、意思疎通できるように一人ひとりに具体的な内容で声をかけている
② 他部門との連携による職務の遂行	<ul style="list-style-type: none"> ○関連部門との業務上の連携について理解し、良好な連携をとっている ○事業所、現場等に足を運び、現場のスタッフの話や聞くなど積極的に現場における情報収集に努めている ○他部署や取引先の相手方との間に非常時にも相談できる関係を構築している

●必要な知識

<ol style="list-style-type: none"> 1 自社の組織・業務分担の理解 <ul style="list-style-type: none"> ・組織図 ・業務分掌 2 関係先の組織・業務分担の理解 <ul style="list-style-type: none"> ・取引先の組織構造、役割分担 ・商品等の仕入れ先 3 自部門及び関連部門の知識 <ul style="list-style-type: none"> ・業務内容及び業務プロセス ・社内標準（マニュアル） 4 チームの課題、チームワークに関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・上司・同僚との役割分担 ・自分の権限でできることできないこと ・自分に期待されていること（今期の課題・役割） 	<ol style="list-style-type: none"> 5 コミュニケーション手段の活用法と使い分け <ul style="list-style-type: none"> ・口頭、書面、電子メール 6 コミュニケーションに関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・協力を依頼するときや無理をお願いするときの話し方 ・傾聴（リスニング）スキル
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

共通

企画・営業
選択現場管理
選択現場技能
選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 C011L34

共通

共通 能力ユニット	能力ユニット	チームワークとコミュニケーション
	概要	社内の関係者・関係部門と連携しながら、円滑に業務を遂行する能力

能力細目	職務遂行のための基準
①部門内におけるコミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ○チームの目標や業務の効率化のために、メンバーを統率し、必要な支援や指示を行っている ○協力的で活力ある職場環境づくりのために、メンバーの気持ちにも気を配り、動機づけを適切に行って、作業班内に仕事に前向きな姿勢を作り出し、高い生産性や良い品質を実現させている ○会議の場では部下の考えや提案を積極的に引き出し、業務の改善につなげている ○作業班の人員構成を見て、上司に後輩の面倒を見させるように指示を出している
②他部門との連携による職務の遂行	<ul style="list-style-type: none"> ○他部門との協力関係の調整を適切に行っている ○根回しや事前調整を率先して行い、社内における協力体制の構築を推進している

●必要な知識

<ol style="list-style-type: none"> 1 自社の組織・業務分担の理解 <ul style="list-style-type: none"> ・組織図 ・業務分掌 2 関係先の組織・業務分担の理解 <ul style="list-style-type: none"> ・取引先の組織構造、役割分担 ・資材等の仕入れ先 3 自部門及び関係部門の知識 <ul style="list-style-type: none"> ・業務内容及び業務プロセス ・社内標準（マニュアル） 4 チームの課題、チームワークに関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・上司・同僚との役割分担 ・自分の権限でできることとできないこと ・自分に期待されていること（今期の課題・役割） 	<ol style="list-style-type: none"> 5 コミュニケーション手段の活用法と使い分け <ul style="list-style-type: none"> ・口頭、書面、電子メール 6 コミュニケーションに関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・協力を依頼するときや無理をお願いするときの話し方 ・傾聴（リスニング）スキル
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能 選択

レベル 1

レベル 2

レベル 3

レベル 4

ユニット番号 C012L11

共通 能力ユニット	能力ユニット	業務効率化の推進
	概要	工夫しながら効率的に仕事を進める能力

共通

能力細目	職務遂行のための基準
① 手順に則った業務遂行	<ul style="list-style-type: none"> ○仕事に取り掛かる前に、求められる達成水準や仕事の進め方、注意事項等を確認している。 ○業務プロセスを理解し、決められた手順で仕事を行っている。
② 工夫・改善	<ul style="list-style-type: none"> ○コスト意識をもって自分なりに工夫しながら仕事を行い、効率化や改善を試みている。 ○マニュアルに不効率な点や時代にそぐわない点を見つけた場合には、上位者に指摘している。 ○仕事を素早く習得し、そのスピードアップに取り組んでいる。 ○会社が組織的に業務改善に取り組んでいる場合には、積極的にその活動に参加している。

企画・営業
選択現場管理
選択現場技能
選択

●必要な知識

<ol style="list-style-type: none"> 1 自らの職責、役割、担当業務に関するルール・手続きの正確な理解 2 業務マニュアルの理解 <ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルの機能・役割 ・マニュアルの理解 3 業務効率化の取組 <ul style="list-style-type: none"> ・低コスト作業システムの理解 	
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 C013L22

共通

共通 能力ユニット	能力ユニット	業務効率化の推進
	概要	工夫しながら効率的に仕事を進める能力

能力細目	職務遂行のための基準
①改善すべき業務の分析	<ul style="list-style-type: none"> ○従来の仕事の進め方に固執することなく、より効率的でスピーディな方法を追求している。 ○常に問題意識をもって仕事に取り組み、マニュアル等に更に改善の余地がないか分析している。 ○各種の問題解決手法やISO、他社の好事例など、業務改善や効率化のための手法や事例に関する知識の習得に取り組んでいる。
②業務効率化の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○コストの意味と要素を把握し、企業の方策に従っている。 ○些細なことであっても業務効率化やコストダウンにつながる方法を考え、そのメリット、デメリットを考慮した具体的な改善提案を行っている。 ○組織内の業務全般に関し、トラブルやロスを防ぐための提案や取り組みを行っている。 ○職場改善活動など、業務効率化におけるリーダー的な役割を果たしている。

●必要な知識

<ol style="list-style-type: none"> 1 自らの職責、役割、担当業務に関するルール・手続きの正確な理解 2 業務マニュアルの理解 <ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルの機能・役割 ・マニュアルの作成 ・マニュアルの運用管理 3 業務効率化の手法等 <ul style="list-style-type: none"> ・低コスト作業システム 	
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能 選択

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
------	------	------	------

ユニット番号 C014L34

共通 能力ユニット	能力ユニット	業務効率化の推進
	概要	工夫しながら効率的に仕事を進める能力

能力細目	職務遂行のための基準
①改善すべき業務の分析	<ul style="list-style-type: none"> ○全体最適の視点をもって、組織内の業務全体について問題点や改善の余地を分析している。 ○仕事の進め方のみならず、組織風土や暗黙のルールなど幅広い範囲で変革の必要性がないか検討・分析している。 ○他社の関係者の意見も取り入れながら、多面的に業務改善や効率化のための分析を進めている。 ○全体業務の効率化やコストダウンの観点から、アウトソースの要否など改善に向けた業務分析を行い、実行している。 ○同業他社の業務の進め方をある程度把握し、常に指標（ベンチマーク）とすることで効率化策を策定している。
②業務効率化の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○業務効率化に向けた組織横断的な取組みを推進するなどリーダーシップを発揮している。 ○不要な業務や有効性を失った仕組み・手続等について改廃を決断し、実行している。 ○コストの意味と要素を把握し、自己の判断に基づき、担当部門の目標達成に向けて積極的に行動している。

●必要な知識

<ol style="list-style-type: none"> 1 業務改善に向けた問題解決の進め方と技法 <ul style="list-style-type: none"> ・問題の発見・問題の分析 ・解決策の立案 ・解決策の実行と効果の検証 2 業務改善のアプローチ法 3 業務マニュアル <ul style="list-style-type: none"> ・業務マニュアルの作成 ・業務マニュアルの運用管理 4 業務効率化の手法等 <ul style="list-style-type: none"> ・低コスト作業システム 	
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

共通

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能 選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 C015L33

共通

共通 能力ユニット	能力ユニット	組織と人のマネジメント
	概要	担当組織の人的資源を適切にマネジメントしながら、業務目標の達成に向けて組織を統率する能力。

能力細目	職務遂行のための基準
①組織のマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ○組織内のメンバーに対し、方針や目標達成に向けた明確なビジョンと道筋を示している ○部下の専門性、経験、性格などを勘案し、その役割分担と人材配置の最適化を図っている ○定期的にミーティングを行いメンバーに発言の機会を与えるなど、組織内の議論の活性化やコミュニケーションの増大に向けた取り組みを行っている
②人材のマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ○部下の仕事振りを常時把握し、安全衛生管理の観点から時宜を得た助言や指導を行っている ○ルールに則って公正な人事考課を行っている ○叱ったほうが伸びる部下、褒めた方が伸びる部下など、部下の個性を把握した上で状況に即した指導・助言を行っている ○部下の能力や適正を把握し、各人のキャリア・プランに沿った能力開発策を助言している ○マナー違反や遅刻・欠席など、部下が規則違反を行った場合には、曖昧にすることなくその都度注意している

●必要な知識

<ol style="list-style-type: none"> 1 組織構造の長所・短所の知識 <ul style="list-style-type: none"> ・機能別組織 ・事業部制組織 ・マトリクス組織 2 要員計画の作成 <ul style="list-style-type: none"> ・メンバーの選出 ・メンバーの人材ポートフォリオ（専門、経験等） ・役割分担と人員配置 3 人的資源管理の知識 <ul style="list-style-type: none"> ・モチベーションの与え方 ・人事考課の仕組みとルール ・目標管理の理念と方法、人事考課の内容と考課ルール ・労務管理の知識 	<ul style="list-style-type: none"> ・労働時間管理、労働安全衛生管理、男女雇用機会均等法など ・面談と指導のスキル 4 リーダーシップの基本と原則 <ul style="list-style-type: none"> ・リーダーの条件 ・リーダーシップのスタイル ・リーダーシップの適合条件など
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能 選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 C016L44

共通 能力ユニット	能力ユニット	組織と人のマネジメント
	概要	部門の人的資源を適切にマネジメントしながら、業務目標の達成に向けて組織を統率する能力。

能力細目	職務遂行のための基準
①組織マネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ○部門全体に対し、将来像に関する明確なビジョンとその実現に至る道筋を示している ○習慣や前例にとらわれることなく、適材適所の観点から戦略的に人員の選定や人材配置を行っている ○目標達成のための人材要件を明確化し、組織の要員計画を作成している ○部門全体を統括する立場として、部下の個性を把握し、自ら進んで部下とコミュニケーションを図りながら組織の指揮を向上させるとともに、開放的で闊達な組織文化を育てている
②人材のマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ○自分を超越する将来のリーダーを計画的に育成している ○部下の能力を見極めた上で、適当な場合には情報や経営資源を提供したうえで大幅な権限委譲を行うなど、部下のモチベーションを高めるための工夫を行っている ○自ら継続学習を行い、模範を示すことで、部下の学習・成長意欲を喚起している

●必要な知識

<ol style="list-style-type: none"> 1 組織構造の長所・短所の知識 <ul style="list-style-type: none"> ・機能別組織 ・事業部制組織 ・マトリクス組織 2 要員計画の作成 <ul style="list-style-type: none"> ・メンバーの選出 ・メンバーの人材ポートフォリオ（専門、経験等） ・役割分担と人員配置 3 人的資源管理の知識 <ul style="list-style-type: none"> ・モチベーションの与え方 ・人事考課の仕組みとルール ・目標管理の理念と方法、人事考課の内容と考課ルール ・労務管理の知識 	<ul style="list-style-type: none"> ・労働時間管理、労働安全衛生管理、男女雇用機会均等法など ・面談と指導のスキル 4 リーダーシップの基本と原則 <ul style="list-style-type: none"> ・リーダーの条件 ・リーダーシップのスタイル ・リーダーシップの適合条件など
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

共通

企画・営業
選択現場管理
選択現場技能
選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 C017L33

共通

共通 能力ユニット	能力ユニット	損益マネジメント
	概要	部門の収益がその目標に到達しているか、その進捗を管理する能力。目標に到達していない場合には、その原因を分析し、目標達成のための戦略構築とその実行をマネージャーに指導する能力。

能力細目	職務遂行のための基準
①予算策定	<ul style="list-style-type: none"> ○自社の中長期的な目標及び事業構造、実績の推移、予算策定プロセス、担当部署に期待されている役割等を正しく把握している ○予算に関する上位目標を踏まえ、組織メンバーとともに、担当部署の業務遂行において目標とする指標とその目標値を設定している ○組織内の業務内容や作業スケジュールをきめ細かく検討し、適正な予算案の策定を行っている
②進捗管理	<ul style="list-style-type: none"> ○業務の進捗状況を把握し、これに対応した経費の支出が目的にかなったものであるかどうかを把握している ○月次決算等により予算と実績の差が判明した場合には、その原因を解明し、原価維持や支出削減等の対策を講じている ○売上に関しては、他の部門とも協議をしながら、利益を最大化するための取り組みを検討している
③実績の分析と対策の検討	<ul style="list-style-type: none"> ○当期の経費支出状況を検討し、無駄な支出や非効率な支出がないか分析して次期に向けた改善策を講じている ○数値化できる部分については、組織目標の成果を費用対効果の面から可能な限り客観的に評価している ○企画・承認を得た対応策は即実行に移し、実施によって向上したかどうか検証している

●必要な知識

<ol style="list-style-type: none"> 1 自社の収支構造の理解 <ul style="list-style-type: none"> ・売上げ、売上原価、利益等 2 簿記、会計の知識 3 自社におけるKPI（重要評価指標）の理解 <ul style="list-style-type: none"> ・売上高、販売可能な資材の売上高 売上回収率、人件費など 	<ol style="list-style-type: none"> 4 繁忙期、閑散期の理解
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能 選択

レベル 1

レベル 2

レベル 3

レベル 4

ユニット番号 C018L44

共通

企画・営業
選択現場管理
選択現場技能
選択

共通 能力ユニット	能力ユニット	損益マネジメント
	概要	損益に関して目標達成度を管理する能力。全社的な視点を踏まえた上で、予算策定及び実績管理する能力

能力細目	職務遂行のための基準
① 予算策定	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自社の中長期的な目標及び事業構造、実績の推移、予算策定プロセス等を勘案しながら、担当部門における予算の総額及び策定方針を決断し、部門内への浸透を図っている ○ 部内各組織の業務内容を正確に把握し、資金配分の優先順位を部門戦略と関連付けながら慎重に検討し、意志決定を行っている ○ 組織内トップマネジメント、組織内・取引先等利害関係者が複雑に入り組んだ関係者との交渉をまとめ上げ、予算等部門戦略と関連づけながら慎重に検討し、意志決定している
② 進捗管理	<ul style="list-style-type: none"> ○ 部門内で同時並行的に進められている複数の業務やプロジェクトの全体的な経費支出動向を常時把握し、問題が発生する前に先手を打って対策を指示している ○ 中長期的なコスト低減を常に念頭におきながら、仕事の進め方そのものを見直しを行っている ○ 売上と原価のバランスを常に考慮し、目標とする利益を計上するように日々の業務をマネジメントしている
③ 成果の分析と対策の検討	<ul style="list-style-type: none"> ○ 成果を確認しその原因を分析するため、必要なデータを収集・分析している ○ 自部門の成果が会社利益全体にどれだけの貢献を行ったかを検証し、中長期的に取り組む課題については次期に向けた対応策を講じている ○ 対応策として企画した内容は即実行に移すようマネージャーに指示をし、実施によって指標が向上したかどうかを確かめている
④ 部門内組織の評価	<ul style="list-style-type: none"> ○ 売上高、コスト削減目標など部門内各部署の実績を目標の達成度に応じて正確に把握している

●必要な知識

<ol style="list-style-type: none"> 1 自社の収支構造の理解 <ul style="list-style-type: none"> ・ 売上げ、売上原価、利益等 2 簿記、会計の知識 3 自社における K P I（重要評価指標）の理解 <ul style="list-style-type: none"> ・ 売上高、販売可能な資材の売上高 売上回収率、人件費など 4 繁忙期、閑散期の理解 	
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S001L31

共通

選択 能力ユニット	能力ユニット	森林管理の実施体制整備
	概要	森林管理に向けた実施体制の整備に関する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①森林境界保全	<ul style="list-style-type: none"> ○管理予定の森林の境界保全の優先度を判断している ○地域の森林事情に詳しい人や測量士、土地家屋調査士と連絡、相談を行っている
②森林管理情報の整備	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の森林資源構成、森林管理に必要な情報など森林管理情報収集の体制整備をおこなっている ○森林GISの導入を検討している
③森林管理組織の利用	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の森林組合、種苗業者、造林業者、素材生産業者、木材業者などの関係者と連携して地域の森林管理体制を構築している

●必要な知識

<ol style="list-style-type: none"> 1 測量・土地登記に関する基礎知識 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の森林資源構成や年間生長量 ・地域の可能伐採量 m^3/ha 2 森林管理に必要な情報 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の森林組合が実施している業務内容 ・地域の種苗業者、造林業者、素材生産業者、 ・木材業者の実態 ・森林GIS 	
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能 選択

レベル 1

レベル 2

レベル 3

レベル 4

ユニット番号 S002L22

選択 能力ユニット	能力ユニット	森林管理目標の設定
	概要	目標林型に向けた施業体系の設定に関する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
目標林型の設定	<ul style="list-style-type: none"> ○機能区分に応じて施業対象地の目標林型を設定している ○林分の発達段階をイメージして目標林型を設定している。
更新方法の設定	<ul style="list-style-type: none"> ○造林未済地のデータを把握している ○新たな森林づくりの提案をしている
保育方法の設定	<ul style="list-style-type: none"> ○要間伐森林のデータを把握している ○林分状況に応じた間伐方法を選択している ○選木方法を設定している

●必要な知識

1 森林の公益的機能の理解 <ul style="list-style-type: none"> ・森林機能の概要 ・生態系保全と生態多様性 ・山地災害防止機能 ・森林の防災機能 ・水源かん養機能 ・環境保全機能 	2 目標林型の設定 <ul style="list-style-type: none"> ・目標林型の累計 ・更新方法 ・保育方法
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------

共通

企画・営業
選択現場管理
選択現場技能
選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S003L33

共通

選択 能力ユニット	能力ユニット	森林保護対策計画
	概要	森林保護対策の計画の策定に関する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①気象害対策計画	<ul style="list-style-type: none"> ○関係機関と連携をし、地域レベルでの気象害予防対策に参加している ○関係機関と連携をし、地域レベルでの気象害跡地対策に参加している
②獣害対策計画	<ul style="list-style-type: none"> ○関係機関と連携をし、地域レベルでの獣害予防対策に参加している ○関係機関と連携をし、地域レベルでの獣害跡地対策に参加している
③病虫害対策計画	<ul style="list-style-type: none"> ○関係機関と連携をし、地域レベルでの病虫害予防対策に参加している ○関係機関と連携をし、地域レベルでの病虫害跡地対策に参加している

●必要な知識

1 森林の保護管理 <ul style="list-style-type: none"> ・森林病虫害の概要 ・林業用樹木の病害と防除 ・虫害とその防除 ・獣害と防除 ・森林の気象害とその対策 ・森林火災 	2 森林病虫害と関連がある法令、通達等
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------

企画・営業
選択現場管理
選択現場技能
選択

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
------	------	------	------

ユニット番号 S004L33

選択 能力ユニット	能力ユニット	森林認証
	概要	森林管理における森林認証に関する能力を対象とする

共通

能力細目	職務遂行のための基準
①森林認証業務	○森林認証の仕組を理解し地域内の森林認証を導入したところを把握しながら、森林認証の導入を検討している
②モニタリング	○環境モニタリングを理解し、定点での環境モニタリング等を計画・指示している

企画・営業
選択

現場管理
選択

現場技能
選択

●必要な知識

<ol style="list-style-type: none"> 1 森林認証に関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・森林認証の仕組 ・森林認証の導入事例 2 環境モニタリングに関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・モニタリングの手法 ・環境アセスメントの予測評価 	
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S005L22

共通

選択 能力ユニット	能力ユニット	生物多様性の配慮
	概要	生物多様性の配慮に関する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①環境に配慮すべき区域の把握	○地域内の特筆すべき動物種及び植物種を理解し、配慮すべき区域を把握している
②環境に配慮すべき区域の設定	○水辺域、天然林等、環境に配慮すべき地区を把握し、配慮区域の設定を行っている

●必要な知識

1 生物多様性に関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・地域内の特筆すべき動物種 ・地域内の特筆すべき植物種 ・水辺域、天然林等、環境に配慮すべき地区 	
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能 選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S006L33

共通

企画・営業
選択現場管理
選択現場技能
選択

選択 能力ユニット	能力ユニット	集約化
	概要	施業団地を設定し、森林所有者の合意形成を行うことに関する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①森林情報収集・整理	<ul style="list-style-type: none"> ○過去の施業履歴を入手している ○集約化しようとする林分の森林簿を入手している ○集約化しようとする林分の森林計画図を入手している ○集約化しようとする林分の空中写真を入手している ○林況調査の結果をデータ化している ○地域森林計画、市町村森林整備計画を入手している
②団地設定	<ul style="list-style-type: none"> ○今後5年程度の間には森林施業が必要な林分を抽出し、図面に整理している ○大まかな森林作業道/架線ルートを計画している ○今後5年程度の間には間伐する施業団地を設定している ○団地全体の施業計画（間伐方式、作業道ルート）を作成している
③所有者情報収集・整理	<ul style="list-style-type: none"> ○公図と照合し、該当地番を確認している ○集約化しようとする林分の登記事項証明書等を入手している ○集約化しようとする林分の森林情報と所有者情報を関連づけている
④境界確認	<ul style="list-style-type: none"> ○集約化しようとする林分が地籍調査実施済みかどうかを確認している ○地元の世話人、案内人を手配している ○測量士を手配している ○所有者に現地での立会を依頼している ○境界の確認に必要な資料、機材（GPS等）、資材（杭等）を準備している ○所有者の立会のもと境界の確認をしている ○境界杭打ちなど目印を残している ○確認した境界等の情報を文書等に整理している ○GPS、GISを利用し、森林簿と照合・利用している
⑤合意形成	<ul style="list-style-type: none"> ○現地説明会・地域懇談会を企画している ○林業普及指導員等の協力を得ている ○所有者に案内を出している ○団地の目標林型や森林作業道/架線ルートの説明をしている ○参加者の理解を取り付けている

●必要な知識

<p>1 集約化に必要な情報に関する知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林簿 ・森林計画図 ・空中写真 ・地域森林計画、市町村森林整備計画 ・登記事項証明書等 ・林分の森林情報と所有者情報 ・GPS、GISの利用 	<p>2 集約化の計画作成に必要な知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林施業に必要な林分の図面の作成 ・間伐する施業団地の設定 ・団地全体の施業計画の作成
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S007L33

共通

選択 能力ユニット	能力ユニット	提案・契約
	概要	施業提案書を作成し、森林所有者に提案し、提案した内容で契約する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①提案書作成	<ul style="list-style-type: none"> ○所有者に案内を出している ○契約森林ごとに目標林型を設定している ○所有者ごとの作業道開設経費負担割合を設定している ○所有者に対する提案書をわかりやすく作成している
②見積もり(原価計算)	<ul style="list-style-type: none"> ○苗木代や必要な構造物等の資材費を積算している ○事業にかかる適切な間接経費を算定している ○木材市況を把握し、木材販売額を算定している ○見積額(及び返却額)を算定している
③施業提案	<ul style="list-style-type: none"> ○所有者の意向を把握している ○作成された提案書を確認し、必要に応じて修正している ○提案書の内容を説明している
④契約	<ul style="list-style-type: none"> ○提案した内容に漏れがないように契約している

●必要な知識

1 原価管理 <ul style="list-style-type: none"> ・原価管理の考え方 ・作業工程と各作業の原価 ・原価の構成 ・原価計算の仕組み ・原価低減 	2 活用できる補助金制度 3 信託契約(経営の受委託契約)と管理契約(施業の受委託契約)との違い
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能 選択

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
------	------	------	------

ユニット番号 S008L33

選択 能力ユニット	能力ユニット	森林経営計画作成
	概要	森林経営計画の作成に関する能力を対象とする

共通

能力細目	職務遂行のための基準
①計画作成	<ul style="list-style-type: none"> ○森林経営計画書の様式を入手している ○所有者との合意内容や契約内容に基づき、最も適した計画書を作成している ○市町村森林整備計画に適合して、森林経営計画を作成している ○森林経営計画の作成にあたって、林業普及指導員等と連携している
②認定申請	<ul style="list-style-type: none"> ○施業実施に支障がないよう、適切な時期に申請をしている

企画・営業
選択

現場管理
選択

現場技能
選択

●必要な知識

<p>1 森林経営計画の認定に関する知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定基準 ・申請手続 ・市町村長等が行う森林施業計画の認定に係る標準処理期間 	
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S009L33

共通

選択 能力ユニット	能力ユニット	完了報告
	概要	完了報告書作成に関する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①完了報告書作成	<ul style="list-style-type: none"> ○完了報告の記載事項を正確に算出している ○完了報告書をもれなく作成し内容を確認している
②完了の報告	<ul style="list-style-type: none"> ○完了報告書を委託者に適切な時期に郵送している ○完了報告書の内容を詳細に説明をしている

●必要な知識

1 完了報告書の作成方法	
--------------	--

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能 選択

レベル 1

レベル 2

レベル 3

レベル 4

ユニット番号 S010L33

選択 能力ユニット	能力ユニット	受注管理
	概要	公的機関等からの発注事業の受注管理に関する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①受注条件の確認	<input type="checkbox"/> 入札公告等があった場合に、その内容について不明な点を発注者に質問している <input type="checkbox"/> 受注に当たって不明な点を全て明らかにしている <input type="checkbox"/> 受注条件をまとめている
②現地確認	<input type="checkbox"/> 発注者から現地踏査の了解を取り、現地確認の日程調整をしている <input type="checkbox"/> 現地踏査をし、係り増しが予想されるポイントを理解している
③見積書作成	<input type="checkbox"/> 木材市況を把握している <input type="checkbox"/> 見積額を木材市況を踏まえて適切に算定している <input type="checkbox"/> 技術提案書を作成している <input type="checkbox"/> 見積書をもって所有者に納得させている
④入札参加	<input type="checkbox"/> 入札参加資格の有無を確認するとともに、発注仕様書などから入札参加の是非を判断している <input type="checkbox"/> 入札価格を決定し、入札日に応札している
⑤契約	<input type="checkbox"/> 契約に際して、施工条件、支払いに関する取り決め等が明確になるように契約書を作成している <input type="checkbox"/> 契約の内容を詳細にわかりやすく説明している <input type="checkbox"/> 内部調整し、契約内容を共有している
⑥着手届、事業計画の提出	<input type="checkbox"/> 事業開始前に着手届等を提出している
⑦完了届けの提出	<input type="checkbox"/> 事業完了後に完了届を提出している

●必要な知識

1 国、都道府県等からの事業発注情報に係る知識 ・入札公告等の入手先、入手方法 ・自社における作業種ごとの標準原価 ・電子入札	2 受注管理に関する知識 ・契約の法的知識 ・林業に関する法律 ・契約のトラブル対応
--------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------

共通

企画・営業
選択現場管理
選択現場技能
選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S011L33

共通

選択 能力ユニット	能力ユニット	外注管理
	概要	外注先を適切にマネジメントし、森林所有者に対して責任の持てる業務プロセスの実行に関する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①外注条件の作成	<ul style="list-style-type: none"> ○施工の内容、仕様等を確認して外注者、自社にとって最適となるように仕様書を作成している ○施工等が期日まで仕様書のとおり完了できるように外注条件を設定している ○過去の実績や現場の施工環境に基づき施工に必要な人工数を割り出すなど適切な予定価格を作成している ○決められたルールや規則に沿って入札案内を出している
②契約	<ul style="list-style-type: none"> ○決められたルールや規則に沿って入札等を実施している ○提出された企画書、見積もり書等を適切な方法で判定し、契約相手方を決定している ○仕様書に基づき外注する業務内容、期日、価格等を明記し契約書を作成している
③監督指導	<ul style="list-style-type: none"> ○仕様書どおりの施工がされているか定期的に監督・指導を行っている ○現場代理人に対して必要な指示をしている ○期間・工程管理を徹底している
④完了検査	<ul style="list-style-type: none"> ○仕様書どおりの施工がされているか検査を行っている ○仕様書と相違する場合は、手直しさせている ○検査後の処理を相手方に指示している

●必要な知識

1 受注活動に関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・標準作業の所要期間 ・作業順序・優先度の理解 2 受注先の技術、作業者に関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・施行能力、作業者の配置 	3 外注管理に関する法律 <ul style="list-style-type: none"> ・下請代金支払遅延等防止法
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能 選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S012L33

共通

企画・営業
選択現場管理
選択現場技能
選択

選択 能力ユニット	能力ユニット	営業・販売企画
	概要	市場動向を把握し、営業企画書を立案し、また実行管理をする能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①市場調査	<ul style="list-style-type: none"> ○大口顧客の業界動向（製材、住宅等）を把握、分析している ○消費者の動向を把握、分析している ○市場価格の動向を把握、分析している ○大口顧客の情報収集、分析をしている
②営業企画	<ul style="list-style-type: none"> ○自社の素材生産能力を把握している ○営業企画書を立案している ○市場に対して商品提案をしている
③営業管理体制	<ul style="list-style-type: none"> ○営業戦略に基づいた営業管理体制を構築している ○実行管理体制を整備している ○営業会議等において営業活動に関する助言と指導をしている ○営業活動の進捗状況の確認をしている ○実行管理体制の実証をしている
④営業経費・売上分析	<ul style="list-style-type: none"> ○売上実績の季節変動分析をしている ○売上実績の要因（内的、外的）分析をしている ○営業活動費用の計算・分析をしている ○営業活動の費用便益分析をしている ○営業活動の予算管理をしている ○実証に基づいて今後の対応を計画している

●必要な知識

<ul style="list-style-type: none"> 1 経営戦略とマーケティング 2 営業知識 <ul style="list-style-type: none"> ・営業が関わる売買契約の知識 3 営業技術（新規開拓、既存顧客深耕等の方法） 4 与信管理と債権保全・回収 	
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S013L33

共通

選択 能力ユニット	能力ユニット	卸売市場営業（市場流通）（B to M）
	概要	卸売市場動向を把握し、商談、出荷代金回収をする能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①卸売市場動向分析	<ul style="list-style-type: none"> ○複数の卸売市場の価格動向の調査をしている ○輸送費用等を考慮した最も適切な卸売市場の選択をしている ○集荷規模が把握できる、最も有利な市場選択をしている
②商談	<ul style="list-style-type: none"> ○市場のせり人・仲卸業者等市場関係者の情報の把握をしている ○買出人の動向調査と分析をしている ○他社や他産地の価格動向を把握している ○自社の林産物の特徴を理解しアピールをしている ○市場関係者のニーズを踏まえつつ自社に有利になる形で商談交渉をしている
③出荷代金回収	<ul style="list-style-type: none"> ○請求金額どおり入金されているか、売掛金が異常に膨らんでいないか、売り掛け日数が異常に延びていないかなど顧客の状況を把握し、確実に顧客から回収する措置を講じている

●必要な知識

1. 卸売り市場での取引に関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・市場への登録手続き ・せり売りの流れ ・相対取引の流れ ・木材価格、販売量、売れ行き等の季節変動等マーケティング動向 ・卸売市場ごとの代金回収手続き 	
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

企画・営業
選択現場管理
選択現場技能
選択

レベル 1

レベル 2

レベル 3

レベル 4

ユニット番号 S014L33

共通

選択 能力ユニット	能力ユニット	大口流通・契約販売（市場外流通）（B to B）
	概要	計画的な営業により新規顧客を開拓し、また、見積り作成から代金・債権回収、顧客管理に関する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①営業・商談活動	<ul style="list-style-type: none"> ○年間営業計画の策定をしている ○過去の見積実績、顧客情報等から訪問計画を立てている ○顧客との良好な関係を築き、得意先の巡回訪問と売り込みをしている ○自社の林産物の特徴をアピールしている ○顧客需要を聞き出し、適切な提案をしている
②新規顧客開拓営業	<ul style="list-style-type: none"> ○新規顧客開拓先へ計画的に訪問をしている ○新規顧客の開拓と拡大のための宣伝広告を配布している ○新規顧客の需要を聞き出している ○新規顧客の見込みのランク付けをしている
③見積りの作成	<ul style="list-style-type: none"> ○見積りに必要な各種情報を収集している ○季節や時期に応じた見積りを作成している ○競合生産者の動向を分析している ○適切な粗利（マークアップ）を決定している
④代金・債権回収	<ul style="list-style-type: none"> ○円滑な代金回収をしている ○期日内回収をしている ○不良債権が発生した際の必要な対応をしている ○債権回収率の向上のための有効手段を立案している ○顧客別未回収残高（売掛金十受注手形）を確認し、請求書送付、支払要請をしている
⑤顧客管理	<ul style="list-style-type: none"> ○顧客情報を整理している ○顧客の動向調査をしている ○顧客へのアフターサービスをしている ○クレーム・トラブルへの迅速な対応をしている

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能 選択

●必要な知識

1 営業知識 <ul style="list-style-type: none"> ・営業が関わる売買契約の知識 ・営業の財務知識 ・利益・コストマインド 2 営業技術 <ul style="list-style-type: none"> ・新規顧客開拓の方法 ・提案型営業の方法 	3 与信管理 <ul style="list-style-type: none"> ・顧客実態の把握 ・与信限度の設定と管理 4 債権保全と回収
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S015L33

共通

選択 能力ユニット	能力ユニット	出材計画
	概要	出材量の把握、見積、出材計画の作成に関する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①団地毎の出材量の把握	<ul style="list-style-type: none"> ○伐区、団地の生産計画を把握している ○伐区、団地毎の出材情報を把握している ○月毎の出材量を把握している
②出材量の見積り	<ul style="list-style-type: none"> ○伐区、団地毎の全出材量の見積りをしている ○事業所全体の月間出材量の見積りをしている
③出材計画の作成	<ul style="list-style-type: none"> ○生産計画、出材量等を踏まえて出材計画書を作成している ○伐区、団地毎の責任者に出材計画を周知している ○出材計画に遅れが生じないように工程管理を徹底している

●必要な知識

<ul style="list-style-type: none"> 1 出材量の見積に関する知識 2 出材計画の作成方法に関する知識 	
---------------------------------------------------------------------------------------------	--

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能 選択

選択 能力ユニット	能力ユニット	運送管理システム（ロジスティック）
	概要	販売したい量を適時に市場又は需要先に輸送させる能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①納入計画の作成	<ul style="list-style-type: none"> ○納入先別の納入情報を把握している ○納入先別の納入計画を作成している
②輸送単価の設定	<ul style="list-style-type: none"> ○輸送単価についての見積りをしている ○納入先別の輸送単価を設定している
③輸送体制の計画	<ul style="list-style-type: none"> ○トラック等の輸送手段を計画している ○トラック等の輸送車両を確実に手配・確保している
④輸送経路の計画	<ul style="list-style-type: none"> ○輸送経路の効率化を検討している ○輸送経路の計画を策定している

●必要な知識

<ul style="list-style-type: none"> 1 コンプライアンス <ul style="list-style-type: none"> ・輸送安全規則 ・保安基準 ・道路交通法 2 物流コスト管理 <ul style="list-style-type: none"> ・物流原価管理 ・物流予算管理 ・物流採算計算 	<ul style="list-style-type: none"> 3 運行計画の作成 <ul style="list-style-type: none"> ・運行計画の作成 ・運転者の指導・監督 4 配車調整のマネジメント <ul style="list-style-type: none"> ・輸送量の確認 ・車両の配置
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

共通

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能 選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S017L22

共通

選択 能力ユニット	能力ユニット	作業システムの選択
	概要	森林現況を踏まえ、路網、保有機械、人員等を適正に組み合わせて、事業箇所ごとに作業システムを設計する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①関連資料・情報の収集整理	<ul style="list-style-type: none"> ○過去の施業履歴を入手している ○事業箇所の森林簿を入手している ○事業箇所の森林計画図を入手している ○事業箇所の空中写真を入手している ○林況調査の結果をデータ化している ○投入可能な労働力を把握している ○新たな作業システムの情報を得ている
②集材方式（架線系/車両系）の選択	<ul style="list-style-type: none"> ○地形、保有機械、人員を踏まえ効率的な集材方式を決定している ○保有機械、人員を踏まえ集材木形態を決定している

●必要な知識

<ol style="list-style-type: none"> 1 作業システムの設計に必要な情報 <ul style="list-style-type: none"> ・事業箇所の地質・土壌条件 ・保有機械やリース・レンタル可能な機械及び利用可能な機械の状況 2 作業種の調査をし、安全で効率的なシステム導入に関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・既存の作業システム ・それぞれの集材方式の特徴 	<ul style="list-style-type: none"> ・集材方式ごとに必要な機械 ・それぞれの集材木形態の特徴 ・集材木形態ごとに必要な機械
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能 選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S018L22

選択 能力ユニット	能力ユニット	コスト管理
	概要	作業地の状況に応じたコスト管理を行える能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①コストの把握	<ul style="list-style-type: none"> ○それぞれの作業システムにおいて、班毎の年間ベースでのコストを算出している ○作業地ごとの作業工程別のコスト計算をしている ○事業単価の見積りをしている
②採算の把握	<ul style="list-style-type: none"> ○それぞれの作業システムにおいて、班毎の適正な年間必要事業計画（必要事業量）を策定している

●必要な知識

1 積算体系に関する知識 ・請負工事費、工事価格、工事原価、直接工事費 2 工事計画に関する知識 3 積算手法に関する知識 ・直接積み上げ手法 ・割掛け方式	4 原価管理に関する知識 ・未決管理法 ・未払い管理法
-----------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------

共通

企画・営業
選択現場管理
選択現場技能
選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S019L33

共通

選択 能力ユニット	能力ユニット	作業システムの設計
	概要	森林現況を踏まえ、路網、保有機械、人員等を適正に組み合わせて、事業箇所ごとに作業システムを設計する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①作業工程の決定	<ul style="list-style-type: none"> ○決定した集材方式、集材木形態に応じた作業工程を決定している ○各工程に必要な機械、人員を計画している ○工程間のバランスをとっている
②路網の配置計画	<ul style="list-style-type: none"> ○路網の配置計画に必要な資料を収集している ○ヘアピンカーブ適地や避けるべき箇所を地形図にマークしている ○作業ルートを図面上に示している ○作業システムに応じた必要な路網を計画している
③架線の配置計画	<ul style="list-style-type: none"> ○架線の配置計画に必要な資料を収集している ○集材区域の形状及び林道等の位置を確認し、林道等に交錯し、集材区域の中央部を通過するように図面上に直線を引いている ○等高線を使用して直線を引いた箇所の断面図を作成し、地面に接触するかどうか確認している ○空中写真や現地踏査結果から、先柱、元柱等の候補となるものを確認している ○作業ルートを図面上に示している
④土場の配置計画	<ul style="list-style-type: none"> ○作業システム及び出材量に応じた土場の確保をしている ○土場を開設するコスト、路網を開設するコスト、集材コストを勘案し、最適な土場の数を求めている ○輸送条件、位置条件、集材条件、地場条件を勘案し、最適な土場の位置を設定している

●必要な知識

<p>1 作業工程に関する知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伐出作業方法とその標準工程 ・造材作業方法とその標準工程 ・集材作業とその標準工程 ・造林作業方法と作業工程 	<p>2 各種作業機械に関する知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高性能林業機械と作業工程 ・高性能林業作業システムの考え方 ・機械化とコスト ・林業機械の償却と機械作業のコスト分析 ・機械化の適否の判断
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能 選択

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
------	------	------	------

ユニット番号 S020L33

選択 能力ユニット	能力ユニット	販売製品の設定
	概要	素材を用途・目的に応じて生産管理できる能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①素材生産目標の設定	○素材の生産目標（品質、径級、用途等）を年間事業計画に合わせて設定している
②製材・加工品生産目標の設定	○製材・加工品の生産目標（製品種、品質、用途等）を年間事業計画に合わせて設定している

●必要な知識

<p>1 素材に関する知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・素材の利用実態、生産目標（品質、径級、用途等） ・木材の構造と材質、木材の化学的性質、主要木材の材質、製材 <p>2 製材・加工品に関する知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製材・加工品の利用実態、生産目標（製品種、品質、用途等） 	
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

共通

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能 選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S021L22

共通

選択 能力ユニット	能力ユニット	工程管理
	概要	事業を各工程に分けて、月間、週間の予定表どおりに進める能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①施業工程表作成	<ul style="list-style-type: none"> ○使用機械が手待ちにならないように機械の組み合わせを把握して管理する施業工程表を作成している ○全作業種を調整し工程表を作成している
②作業準備（ミーティング）	<ul style="list-style-type: none"> ○スタッフへの業務割り振り、作業手順を指示している ○スタッフの健康状態の確認をしている ○人員輸送車等機械設備の整備状況を把握・確認している ○高性能林業機械等の点検・整備状況を把握・確認している ○人、物等コストを熟知し現場にあった準備をしている
③作業実績データの整理・分析	<ul style="list-style-type: none"> ○作業日報に必要な記録をしている ○作業日報を作成している ○予定に対する実績等を分析し、作業工程の問題点や改善個所を洗い出している ○各作業種の詳細を知った上で、各々調整している
④施業履歴の管理	<ul style="list-style-type: none"> ○施業履歴内容を理解し、分類している ○森林 GIS 等を用いて施業履歴の登録や管理をしている

●必要な知識

<ul style="list-style-type: none"> 1 作業システムに関する一般的な知識 <ul style="list-style-type: none"> ・作業の流れ 2 資材調達計画に関する一般的な知識 <ul style="list-style-type: none"> ・資材調達計画の位置づけ、種類 3 日程計画に関する一般的な知識 <ul style="list-style-type: none"> ・日程計画の位置づけ、立案方法 	<ul style="list-style-type: none"> 4 進捗管理に関する一般的な知識 <ul style="list-style-type: none"> ・作業、調達、作業期間と手順
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能 選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S022L33

選択 能力ユニット	能力ユニット	作業計画作成
	概要	機械や人員が効率的に稼働するよう、年間事業計画や月間、週間の予定表を作成・管理する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①年間計画作成	<ul style="list-style-type: none"> ○人員、機械の配置・稼働に不足が生じる場合は、外注すべき施工現場を決定している ○人員、機械の配置・稼働に余剰が生じる場合は、受注可能な事業を予定している ○契約見込みを含め施工現場ごとに、人員や機械を年間を通じてバランスよく配置している ○施工現場ごとに担当責任者を決め、施業指示書等により担当責任者に引継ぎをしている ○年間計画を作成し従業員に周知している ○月間計画の進捗管理を行い、必要に応じて年間計画を調整している
②月間計画作成	<ul style="list-style-type: none"> ○契約済みの施工現場ごと（又は作業班ごと）に作業工程を計画している ○必要に応じて葉枯らし乾燥等の工程を計画している ○週間計画の進捗管理を行い、必要に応じて月間計画を調整している
③週間計画作成	<ul style="list-style-type: none"> ○契約済みの施工現場ごと（又は作業班ごと）に作業内容、使用機械を計画している ○日々の進捗管理を行い、天候等の理由で変更が生じた場合は日程を微調整している

●必要な知識

1 作業の全体像の把握 <ul style="list-style-type: none"> ・施業の方針、コンセプト ・作業者の特性（専門性、経験等） 2 業務に関する社内ルール <ul style="list-style-type: none"> ・提出書類の種類と提出期限 ・記載方法 ・計画変更時の手続き ・報告・連絡・承認を得る必要のある事項等 	3 業務のプロセス管理 <ul style="list-style-type: none"> ・P D C A サイクル ・作業の遅延要因の分析 4 目標水準の明確化 <ul style="list-style-type: none"> ・目標とする成果水準の明確化 ・作業納期の明確化 ・最低達成水準の事前設定
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

共通

企画・営業
選択現場管理
選択現場技能
選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S023L22

共通

選択 能力ユニット	能力ユニット	仕様書確認
	概要	仕様書どおり又は森林所有者の意向どおりの品質を確保する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①内容の確認	<ul style="list-style-type: none"> ○仕様書の内容を理解している ○現地の状況に応じた施工に当たって、仕様書の内容について不明な点を監督員に確認している
②目標林型の把握	<ul style="list-style-type: none"> ○仕様書から将来の目標林型を把握している ○仕様書に基づき作業工程をイメージしている
③変更提案	<ul style="list-style-type: none"> ○現地の状況から仕様書どおりの施工が困難な場合に、施工内容の変更を提案している

●必要な知識

1 仕様書の種類、フォーマットに関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・要求仕様書 ・技術仕様書 ・施工仕様書 2 仕様書の記載事項に関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・技術用語、専門用語に関する知識 ・施行条件、環境条件、測定条件等の把握 	3 仕様書の法的効力の知識
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------

企画・営業
選択現場管理
選択現場技能
選択

レベル 1

レベル 2

レベル 3

レベル 4

ユニット番号 S024L22

選択 能力ユニット	能力ユニット	品質管理
	概要	仕様書どおり又は森林所有者の意向どおりの品質を確保する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①仕上りの均一化	<ul style="list-style-type: none"> ○作業の反復により標準的な工程で均一に仕上げている ○施工管理に基づく仕上げをしている ○班全体での仕上がりが均一でない個所が分かり、仕上がりを修正している
②完成確認	<ul style="list-style-type: none"> ○事業開始前と同一アングルで事業実施後の写真撮影をしている ○仕様書どおり作業が完成していることを確認している ○仕様書に基づく施工管理をしている ○作業後の整理・整頓がなされていることを確認している
③自主検査	<ul style="list-style-type: none"> ○作業後に仕上がりを仕様書に照らして確認している ○自社の施工マニュアル及び仕様書とのチェックをしている

●必要な知識

1 現場品質管理の主要項目 <ul style="list-style-type: none"> ・最新文書による施行 ・材料入手時の品質確認 ・保管・施工中の材料の保管 ・仕様書・図面内容と施行内容の確認 ・施工技量の確認 ・施工品質の確認 ・異常の早期発見と対策 	
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

共通

企画・営業
選択現場管理
選択現場技能
選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S025L33

共通

選択 能力ユニット	能力ユニット	環境配慮
	概要	仕様書どおり又は森林所有者の意向どおりの品質を確保する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①環境に配慮すべき個所の調査	<ul style="list-style-type: none"> ○環境に配慮すべき個所（水辺域等）の調査を実施している ○環境に配慮すべき個所をデータ化している
②伐採・搬出ガイドライン等の作成	<ul style="list-style-type: none"> ○伐採・搬出作業のガイドラインを作成している ○機械取扱、機械走行のガイドラインを作成している ○燃料・オイル等の取扱ガイドラインを作成している
③ガイドライン等の遵守	<ul style="list-style-type: none"> ○伐採・搬出作業のガイドライン情報を事業所で共有している ○伐採・搬出等のガイドライン遵守の事業所内ルールを作成し、周知・徹底している
④ガイドライン等の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ○ガイドラインに関する意見・経験則を事業所内で収集している ○既存のガイドライン見直し作業を実施している

●必要な知識

<p>1 環境に関する知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化、オゾン層の破壊、天然資源の枯渇 ・緑地の減少など環境問題 <p>2 環境マネジメントに関する知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境についての経営方針 ・環境に影響を及ぼす組織の業務活動 ・環境アセスメント 	<p>3 環境に関する法令に関する知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境基本法 ・水質汚染防止法 <p style="text-align: right;">など</p>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能 選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S026L11

選択 能力ユニット	能力ユニット	安全衛生管理（補助）
	概要	自身の安全確保に関する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①作業衣の準備・確認	<ul style="list-style-type: none"> ○肌を露出せず、袖締め、裾締めのよい作業衣を着用している ○あごひもをしっかり締めるなどヘルメットを正しく着用している ○足に合って、滑りにくい丈夫な履き物を着用している
②保護具の準備・確認	<ul style="list-style-type: none"> ○防除作業などにおける保護すべき箇所（皮膚、目、呼吸器等）に応じた保護具（防除衣・ゴム手袋、保護メガネ、防毒マスク等）の着用を徹底している ○チェーンソー作業における保護すべき箇所（脚部、目、耳、手等）に応じた保護具（防護衣・すね当て、バイザー、イヤーマフ、防振手袋等）の着用を徹底している ○作業内容に応じて防蜂網を着用している
③合図	<ul style="list-style-type: none"> ○注意標識を掲げている ○呼子の携行を徹底している
④基本動作確認	<ul style="list-style-type: none"> ○指差し呼称が正しくしている

●必要な知識

<ol style="list-style-type: none"> 1 基本的な注意事項 <ul style="list-style-type: none"> ・服装と保護具 ・悪天候時の作業 ・指差し呼称の基本型 ・作業、緊急時における連絡方法 2 各作業に関する注意事項 <ul style="list-style-type: none"> ・安全な伐木造材作業、禁止事項 ・安全なかかり木処理作業、禁止事項 ・安全な集材、荷掛け作業、禁止事項 	<ol style="list-style-type: none"> 3 チェーンソーに関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・チェーンソーの構造と取扱等 ・作業時における注意事項 4 災害事例
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

共通

企画・営業
選択現場管理
選択現場技能
選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S027L22

共通

選択 能力ユニット	能力ユニット	安全衛生管理
	概要	現場従業員や第三者の安全管理に関する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①災害発生対応	<input type="checkbox"/> 被災者救助活動の指揮をしている <input type="checkbox"/> 緊急時の関係各署（医療機関を含む）への連絡や対応を指揮している <input type="checkbox"/> 負傷者を救護している <input type="checkbox"/> 災害原因調査のための現場保存をしている
②悪天候時の作業	<input type="checkbox"/> 悪天候による危険を判断している <input type="checkbox"/> 作業中止の判断をしている <input type="checkbox"/> 積雪の状態、気温の変化に留意し、雪崩に注意している
③危険予知	<input type="checkbox"/> 現場の危険因子を発見している <input type="checkbox"/> 危険予知ミーティングを実施している
④作業環境対策	<input type="checkbox"/> 有害性の大きい化学物質の使用抑制・代替の検討をしている
⑤火気取扱い	<input type="checkbox"/> 火の後始末をしている <input type="checkbox"/> 燃料を正しく保管している
⑥振動障害の予防	<input type="checkbox"/> 振動障害の予防措置を講じている

●必要な知識

<p>1 一般的注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急時の連絡体制、対応手順 ・救急蘇生法 ・落雷の回避方法 ・使用する薬剤や油脂類の環境特性 ・薬剤や油脂類に定められた使用法 ・薬剤や油脂類の廃棄方法 ・火気取扱いの注意点 ・振動障害の原因、症状 	<p>2 労働安全衛生法、施行規則等に係る留意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・刈払機取扱いに係る安全衛生管理 ・伐木等業務の安全衛生管理
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

企画・営業
選択現場管理
選択現場技能
選択

選択 能力ユニット	能力ユニット	安全衛生管理（統括）
	概 要	現場従業員や第三者の安全管理に関する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①安全衛生管理体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> ○年間の事業計画、行事予定等に基づき安全衛生管理計画を立案している ○安全衛生に係る委員会の設置と運営に関する助言をしている ○作業員に対し安全衛生管理指導をしている ○協力業者に対し安全衛生に関わる指導をしている ○作業環境を良好な状態に維持管理をしている ○労働者の疲労やストレスが過度にならないよう作業を管理している ○労働者の健康状態を把握し必要な措置を執っている
②リスクアセスメント	<ul style="list-style-type: none"> ○危険要因を洗い出している ○リスクを見積っている ○リスクを評価している ○リスク低減対策を検討し、実施している ○リスクアセスメント実施内容を記録している
③安全衛生教育	<ul style="list-style-type: none"> ○労働安全衛生法に基づく雇入時教育、作業内容変更時教育、危険有害業務従事者に対する特別教育を行っている ○労働安全衛生法に基づく安全衛生業務従事者に対する能力向上教育を行っている ○労働安全衛生法に基づく健康教育を行っている ○安全衛生教育の指導マニュアルの作成をしている
④安全衛生管理推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ツールボックスミーティングの進行手順、実施時留意・チェックすべき点等を指導している ○現場の状況に応じた安全対策の留意点、作業内容に応じた安全作業指示方法等を指導している ○作業主任者を選任している

●必要な知識

1 労働安全衛生法及び関連法令等に関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・現場責任者の安全衛生上の法的責任 ・各作業に必要な資格・免許 ・事業者の安全配慮義務 ・安全衛生管理体制 ・林業における危険有害業務の対象 ・労働安全衛生法に基づく法定教育以外の教育で事業主が実施すべきもの ・法令に基づく作業主任者の選任義務 	2 リスクアセスメントに関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・リスクアセスメントのねらい ・リスクアセスメントの推進体制づくり ・リスクの見積、評価、リスク低減対策の検討方法 ・リスクアセスメントの留意事項等
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

共通

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能 選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S029L11

共通

選択 能力ユニット	能力ユニット	維持管理（器具、道具類）
	概要	事業に必要な機械・器具等を常に正常な状態に維持管理できる能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①ワイヤーロープ等資材メンテナンス	<ul style="list-style-type: none"> ○廃棄・更新時期を判断している ○ロープの繊維が破断していないか点検している ○ワイヤーロープ等資材の使用後は記録簿等に点検結果を記載している
②刈払機・チェーンソーメンテナンス	<ul style="list-style-type: none"> ○刈払機について、外部から見える異常を確認でき、外部の清掃を十分にしている ○チェーン、ドライブギアのチェック、ガイドバーの溝清掃をしている ○ドライブプロケットの交換、エアクリーナーの清掃をしている ○点検結果に基づき、適切な処置を講じている ○刈払機やチェーンソーの故障箇所を特定している ○刈払機・チェーンソーの分解・組立をしている ○刈払機やチェーンソーの簡単な部品交換をしている ○刈刃やチェーンソーを種類別に切れる目立てをしている ○目立て角度、刃表の調整、デブスゲージの調整をしている ○振動防止の観点から、刈刃やチェーンソーのバランスを崩さず目立てをしている ○刈払機・チェーンソーの使用後は記録簿等に点検結果を記載している
③その他の資材、道具のメンテナンス	<ul style="list-style-type: none"> ○手工具の柄や目釘、刃の点検（特に刃の取り付けが緩んでいないか）をしている ○手工具の刃研ぎや交換・取付をしている ○その他の資材等の点検をしている ○点検結果に基づき、適切な処置を講じている ○廃棄・更新時期を判断している ○その他資材、道具の使用後は記録簿等に点検結果を記載している

●必要な知識

<ol style="list-style-type: none"> 1 適切な保管方法 2 ワイヤロープの使用制限事項 3 刈払機・チェーンソーの種類、構造及び取扱方法 4 刈払機・チェーンソーの点検及び整備方法 5 刈刃やチェーンソーの構造や各部の機能 6 トラブルの対処方法 	<ol style="list-style-type: none"> 7 刈払機やチェーンソーの目立てに必要な装置、器具
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能 選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S030L22

選択 能力ユニット	能力ユニット	維持管理（器具、道具類）
	概要	事業に必要な機械・器具等を常に正常な状態に維持管理できる能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①高性能林業機械メンテナンス	<ul style="list-style-type: none"> ○点検結果に基づき、適切な処置を講じている ○器具等の修復が軽微な場合は自ら修理を行っている。 ○高性能林業機械の使用後は記録簿等に点検結果を必ず記載している
②人員輸送車・トラックメンテナンス	<ul style="list-style-type: none"> ○点検結果に基づき、適切な処置を講じている ○車両の使用後は記録簿等に点検結果を必ず記載している

●必要な知識

<p>1 高性能林業機器の構造、点検方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伐木造林機械（ハーベス・プロセッサ） ・架線系集材機械（スイングヤーダ・タワーヤーダ） ・車両系集材機械（フォワーダ・大型運材車等） <p>2 輸送車の構造及び点検方法</p>	<p>3 定期自主点検のためのチェックリストの作成に関する知識【例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各部の構造 ・運転時間 ・注油個所 ・作業開始前の点検事項 ・トラブルの対処方法
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

共通

企画・営業
選択現場管理
選択現場技能
選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S031L22

共通

選択 能力ユニット	能力ユニット	調達管理
	概要	仕様書どおり又は森林所有者の意向どおりの品質を確保する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①資材・設備調達	<ul style="list-style-type: none"> ○購入予定の資材・設備の数量をリストアップしている ○調達方法の検討をしている ○発注価格の検討と設定をしている ○代品調達の検討をしている ○購買品を納期管理をしている
②納品検査	<ul style="list-style-type: none"> ○発注資材の納品検査を行い、形状・寸法・数量の確認を行っている ○受入に関する検収処理（伝票処理等事務手続き）をしている

●必要な知識

1 資材管理の考え方 <ul style="list-style-type: none"> ・資材管理の意義 ・資材管理の構成 2 資材計画 <ul style="list-style-type: none"> ・資材購入計画 ・発注費用 ・資材所要量の算出 	3 在庫管理 <ul style="list-style-type: none"> ・在庫の種類と機能 ・注方式と安全在庫 4 購買管理 <ul style="list-style-type: none"> ・購買の方法と考え方 ・購買倫理 ・取引先の管理
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能 選択

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
------	------	------	------

ユニット番号 S032L33

選択 能力ユニット	能力ユニット	在庫管理
	概要	事業に必要な物品・資材、設備等の在庫管理に関する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
資材・設備登録	○在庫の種類と量（路網関係資材、建設資材、森林保護関係資材等）を把握している
登録簿検査	○定期的に資材・設備登録簿の内容に誤りがないか検査している ○耐用年数を過ぎた資材・設備の処分の判断している

●必要な知識

<p>1 在庫管理に関する知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5 S（整理・整頓・清潔・躰） ・ レイアウト・置き場の明示 ・ 定置管理 ・ 受入（品名、規格等の確認） ・ 先入、先出しの原則 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 品質保持期限/良・不良の判定 ・ 棚卸し <p>2 社内運搬管理の知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 運搬方法の最適化
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

共通

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能 選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S033L11

共通

選択 能力ユニット	能力ユニット	森林調査（補助）
	概要	事業予定箇所における森林資源の状態等を調査する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①調査準備	<ul style="list-style-type: none"> ○実施する調査の目的や調査項目を理解している ○実施する調査に必要な道具を準備し確認している ○調査個所の森林情報（森林簿、施業履歴等）を入手している
②林分調査	<ul style="list-style-type: none"> ○調査地に到達している ○事業林分の林況（地形、方位等）を把握している ○樹冠疎密度を調べている ○効率的に樹種、直径、樹高を測っている
③データ整理	<ul style="list-style-type: none"> ○調査結果をパソコン等に入力し調査データを整理している

●必要な知識

1 野帳とデータのまとめ方 <ul style="list-style-type: none"> ・調査票の記入の仕方 ・調査道具の使い方 	
-----------------------------------------------------------------------------------------------	--

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能（森林調査） 選択

レベル 1

レベル 2

レベル 3

レベル 4

ユニット番号 S034L22

選択 能力ユニット	能力ユニット	森林調査
	概要	事業予定箇所における森林資源の状態等を調査する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①調査プロット設定	<ul style="list-style-type: none"> ○標準地（サンプル箇所）を設定している ○間伐においては残存木を設定している
②データ分析	<ul style="list-style-type: none"> ○集計結果をもとに、標準地の立木材積、林分密度を正確に算出している ○面積測量・プロット調査の結果から、事業林分（地番毎）の立木本数、立木材積を推定している ○プロット調査の結果から材積間伐率を正確に算出している ○プロット調査の結果から本数間伐率を正確に算出している ○事業林分（地番毎）の収穫材積を見積っている

●必要な知識

<ol style="list-style-type: none"> 1 地図の見方 2 標準地の選定及び調査方法 3 間伐木の選定及び間伐率の算定方法 	
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

共通

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能（森林調査） 選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S035L11

共通

選択 能力ユニット	能力ユニット	測量
	概要	事業予定箇所の区域や面積を測定する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①コンパス測量	<ul style="list-style-type: none"> ○斜距離から水平距離を正確に算出している ○測量データを野帳に記入している ○製図、面積を計算している ○事業林分（地番毎）の面積を算定している
②距離測定	<ul style="list-style-type: none"> ○距離測定の器具を正しく扱っている
③位置の確認	<ul style="list-style-type: none"> ○森林内でGPSによるプロットを設定している ○GPSによるプロット結果をGISで活用している

●必要な知識

<ol style="list-style-type: none"> 1 コンパス測量で使用する機材 2 コンパス測量の手法、進め方 3 距離測量の方法 4 GPS機器の仕組み、取扱方法 5 森林内でのGPS測量の方法 	
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

企画・営業
選択現場管理
選択現場技能(森林調査)
選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S036L11

選択 能力ユニット	能力ユニット	人員・車両・機械の配置（森林整備現場到達）
	概要	作業内容や作業現場に応じた人員・車両・機械を適切に配置する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①作業前準備（森林整備）	<ul style="list-style-type: none"> ○作業内容や刈払・伐倒対象物に合った手工具（クワ、カマ、ナタ、ノコ等）や刈払機、チェーンソーシステムを選択している ○種類別に手工具や刈刃、チェーンソーの特徴を理解し、作業内容や刈払・伐倒対象物によって手工具や刈刃、チェーンソー・ガイドバーを選択している ○袖締め、裾締めのよい服装（防護服）や滑りにくく丈夫な履き物を着用している ○保護帽（防蜂網）、耳栓（イヤーマフ）、防塵眼鏡、防振（防蜂）手袋、チェーンソー防護衣の目的を理解し、正しく着用している ○刈払機の肩バンド、腰バンド等を適切に装着している ○吊り金具、バンドの損傷の有無を確認し、刈払機の吊り金具に適切に装着している ○緊急離脱装置と飛散防護カバーの点検をしている
②人員輸送（森林整備）	<ul style="list-style-type: none"> ○森林整備現場毎の人員輸送計画を作成している ○森林整備現場毎の人員輸送計画に基づき人員輸送の車両を確実に手配をしている ○森林整備現場毎の人員輸送計画に基づき円滑に人員輸送をしている
③資材・機械運搬（森林整備）	<p>森林整備現場毎に必要な資材、機械を段取りしている</p> <p>森林整備現場毎に必要な資材や機械を運搬している</p>

●必要な知識

<p>1 安全衛生に関する知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全衛生計画の知識 ・作業で使用する器具・工具の取扱いの知識 ・労働安全衛生法の知識 	<p>2 施行管理に関する知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実行予算に関する知識 ・資材の価格、労務費の把握 ・作業班の生産性の把握 ・作業工程管理の知識 ・品質管理の基準値の把握及び指導方法
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

共通

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能（森林整備） 選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S037L11

共通

選択 能力ユニット	能力ユニット	地拵え・植付け（補助）
	概要	地拵えを行い、植付け場所の環境や時期等に応じて、苗木を適切かつ円滑に植栽する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①地拵えの実施	<ul style="list-style-type: none"> ○地拵え方法を安全に実施している ○地拵えに伴う末木枝条を効率的に整理している
②植栽の実施	<ul style="list-style-type: none"> ○さまざまな苗木タイプの取扱い方法を知っている ○搬入された苗木を良好な状態で保管、取り扱っている ○植栽配置、植栽方法を安全に実施している

●必要な知識

<ol style="list-style-type: none"> 1 地拵え作業と安全作業に関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・地拵えの目的、必要期間、適期 ・地拵え方法（全刈り、筋刈り、坪刈り等） ・地拵えの作業中に潜む危険要因 2 植栽作業と安全作業に関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・植栽の目的、必要期間、適期 ・植栽配置（方形植え、矩形植え、三角植え等）や植栽方法 ・植栽の作業中に潜む危険要因 	
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

企画・営業
選択現場管理
選択現場技能（森林整備）
選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S038L22

選択 能力ユニット	能力ユニット	地拵え・植付け
	概要	地ごしらえを行い、植付け場所の環境や時期等に応じて、苗木を適切かつ円滑に植栽する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①地拵え方法の選択	○樹種、植林地の植生、地形等の立地条件に応じて地拵え方法、時期などを選択している
②地拵えの準備	○選択した地拵えを立地条件に応じて実行するため、その準備、手配を進めている
③ネット張り	○地形に合わせたルートを選択している ○高さを最大限に活かした設置している ○獣の嫌がるコースを設置している、及び工夫している ○谷の横断や水流れでの工夫している ○正しい張力でネットを張れている ○控えロープ等での補強箇所が分かり、補強している ○適所に入出口を作成している ○地上との隙間を作らず設置している
④樹種・品種の選択	○経営目標、地利等に応じて適切な樹種・品種を選択している
⑤苗木確保・取扱い	○苗木を確保し、植栽する苗木の状況の確認、適切な取扱いをしている ○ポット苗、コンテナ苗等の適切な取扱いをしている
⑥植栽方法の選択	○経営目標、地利等に応じて適切な植栽方法・時期などを選択している
⑦植栽配置・密度の選択	○現地の状況に応じて適切な植栽配置・密度の選択している
⑧植栽後の確認	○植栽状況を確認し、不備がある場合には適切な対応している

●必要な知識

1 立地条件に応じた地拵え・植付けに関する知識	
<ul style="list-style-type: none"> ・物資的的確な配置位置 ・獣の特性や性質 ・人工林樹種の特性 	

共通

企画・営業
選択現場管理
選択現場技能(森林整備)
選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S039L11

共通

選択 能力ユニット	能力ユニット	下刈り・除伐
	概要	植栽木の成長や林地条件等に応じて、植栽木以外を適切かつ円滑に下刈り・除伐する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①下刈りの実施	<ul style="list-style-type: none"> ○エンジンの安全な始動・停止を確実にこなしている ○作業を行わない時はエンジン停止を必ず確認している ○足運び等の基本動作を守り、バランスの取れた姿勢を保持している ○作業中は5m以内の立入禁止を守り、立ち入る場合は、合図し、エンジンが停止してから接近している ○熱中症のおそれがある場合は、上司に報告し速やかに作業を中止している ○適正な刈り幅（大振りをしない）で刈払いをしている ○斜面の下方に進まないで刈払いをしている ○急斜面では鎌等の手工具で刈払いをしている ○下刈り方法を安全に実施している ○往復刈り・上下作業・近接作業（15m以内）の禁止や作業の手順（右から左への反復等）を意識し、足元の安全を確保しながら刈り進めている ○腰より低い刈刃位置で下刈りをしている ○刈刃に草等が絡まったとき、エンジンを停止して取り除く等、安全に処理している
②つる切りの実施	<ul style="list-style-type: none"> ○つる切りの方法を安全に実施している ○現地の状況に応じて対象木に傷をつけずに、つる切りをしている
③除伐の実施	<ul style="list-style-type: none"> ○除伐方法を安全に実施している ○植栽樹種以外の侵入樹種を中心に除伐している。 ○除伐木の整理をしている ○灌木等を切断する場合は、樹高の1.5倍の区域内に、ほかの作業者を立ち入らせないようにしている

●必要な知識

1 下刈り・除伐作業と安全作業に関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・キックバックの起こりやすい刈刃部分 ・下刈りの作業中に潜む危険要因 ・下刈りの目的、必要期間、適期 ・見えないところを刈るときの危険性 ・休息時の刈払機の安全な置き方 ・下刈り方法（坪刈り、筋刈り、全刈り等） 	2 つる切り、除伐作業と安全作業に関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・つる切りの目的、必要期間、適期 ・つる切りの作業中に潜む危険要因 ・除伐の目的、必要期間、適期 ・除伐の作業中に潜む危険要因 ・反発の恐れに対し、適正な処理を行う方法
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能（森林整備） 選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S040L22

選択 能力ユニット	能力ユニット	下刈り・除伐
	概要	植栽木の成長や林地条件等に応じて、植栽木以外を適切かつ円滑に下刈り・除伐する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①下刈り方法の選択	○造林樹種、立地条件などから適切な下刈り方法、下刈り時期などを選択している
②除伐の指示	○適切な時期に除伐の指示を出すことができ、針葉樹人工林では必要に応じて有用な広葉樹類を残すように判断している

●必要な知識

1 下刈りの方法、時期	
2 除伐の方法、時期	

共通

企画・営業
選択現場管理
選択現場技能(森林整備)
選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S041L11

共通

選択 能力ユニット	能力ユニット	雪起こし
	概要	積雪で傾斜した稚幼樹を起こすための作業を行う能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①雪起こしの実施	<ul style="list-style-type: none"> ○雪越しの目的、必要時期、適期を理解している。 ○除伐の作業中に潜む危険要因を理解している。 ○雪起こしの方法を安全に実施している ○適切な方法で効率的に雪起こしをしている

●必要な知識

1 雪越し作業と安全作業に関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・雪起こしの目的、必要期間、適期 ・除伐の作業中に潜む危険要因 	
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能(森林整備) 選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S042L11

選択 能力ユニット	能力ユニット	枝打ち（補助）
	概要	将来木を無節で良質の材に育成させる能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①枝打ちの実施	<ul style="list-style-type: none"> ○枝打ちの目的、必要時期、適期を理解している。 ○枝打ちの作業中に潜む危険要因を理解している。 ○正確かつ安全に枝打ちをしている

●必要な知識

1 枝うち作業と安全作業に関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・枝打ちの目的、必要期間、適期 ・枝の切断位置と切断の方法 ・枝打ちの作業中に潜む危険要因 	
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

共通

企画・営業
選択現場管理
選択現場技能（森林整備）
選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S043L22

共通

選択 能力ユニット	能力ユニット	枝打ち
	概要	将来木を無節で良質の材に育成させる能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①枝打ち方法の選択	○生産目標、時期、従事者の技量等を考慮して適切な枝打ち方法（枝打ち高、使用道具、時期等）や対象木の選定をしている

●必要な知識

1 枝打ち方法（枝打ち高、使用道具、時期等）に関する知識	
------------------------------	--

企画・営業
選択現場管理
選択現場技能（森林整備）
選択

レベル 1

レベル 2

レベル 3

レベル 4

ユニット番号 S044L11

選択 能力ユニット	能力ユニット	伐り捨て間伐
	概要	目標林型や林内の光環境等に応じて、将来木及び林分を構成する立木を適正に配置し育成させる能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①伐倒の準備	<ul style="list-style-type: none"> ○チェーンソーを正しい姿勢で保持している ○作業の要所要所で、確認すべき対象を確認し、指差呼称をしてから作業を開始している
②伐倒方向の確認	<ul style="list-style-type: none"> ○選木された立木の状態を確認し、伐倒方向を判断している ○隣接木とのつる絡み、枝絡み状態等を事前に確認している ○伐倒木の重心等を見極め、適正な伐倒方向を決めている
③伐り捨て間伐の実施	<ul style="list-style-type: none"> ○支障木等は事前に除去している ○樹高の1.5倍の範囲内（立入禁止区域）に他の作業者がいないか事前に確認している ○受け口を切る前に退避場所を選定し、退避路も確保している ○受け口の下切りは水平に切り込みをしている ○受け口の斜め切りは30～45度の角度にしている ○受け口の下切りと斜め切りの終わりの部分は一致させている ○本合図のとき、周囲の作業者の退避を必ず確認している ○追い口は、受け口の高さの2/3の位置から水平に切り込みをしている ○追い口の位置が低すぎず、高すぎず適正な位置にしている ○くさびは常に2本以上使用し、決めた伐倒方向に確実に伐倒している ○伐倒木が根株から離れはじめたら、確実に退避している

●必要な知識

<ol style="list-style-type: none"> 1 チェーンソーに関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・構造 ・安全装置の機能 ・のこ部の取り付け ・始動、停止、運転、点検等 2 チェーンソー伐倒時の安全確保に関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・作業前の準備、打合せ ・キックバック現象 	<ul style="list-style-type: none"> ・受け口の作り方（伐根直径の1/4（1/3）以上） ・受け口、追い口切り、伐倒終了時の合図 ・つるの残し方（伐根直径の1/10程度） <ol style="list-style-type: none"> 3 振動障害及びその予防策
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

共通

企画・営業
選択現場管理
選択現場技能（森林整備）
選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S045L22

共通

選択 能力ユニット	能力ユニット	枝打ち・伐り捨て間伐
	概要	目標林型や林内の光環境等に応じて、将来木及び林分を構成する立木を適正に配置し育成させる能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①間伐率、間伐木の選択	<ul style="list-style-type: none"> ○林分の現況、生産目標等に応じて間伐率を決定している ○間伐対象の選木を行っている。
②間伐方法の選択	<ul style="list-style-type: none"> ○林分の現況に応じて間伐方法を選択をしている ○間伐方法に応じて効率的な間伐道具を選択をしている
③かかり木処理	<ul style="list-style-type: none"> ○適切な器具、作業方法を選択し、かかり木処理を安全に実行している

●必要な知識

<p>1 かかり木処理と安全作業に関する知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かかり木処理に必要な補助器具の種類や使い方 ・かかり木処理の安全作業 ・かかり木処理における禁止事項 ・複数のかかり木処理の方法（回転による方法、元口移動による方法、けん引具等による方法等） 	
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

企画・営業
選択現場管理
選択現場技能（森林整備）
選択

レベル 1

レベル 2

レベル 3

レベル 4

ユニット番号 S046L22

選択
能力ユニット

能力ユニット	森林保護対策
概要	森林被害の状況に応じて、効果的な対策を実施する能力を対象とする

共通

能力細目	職務遂行のための基準
①風倒害対策	○風倒害の要因、懸念される樹冠長率、形状比を理解し、風倒被害を避けるための施業を提案・指示している ○安全かつ効率的に風倒木を処理している
②雪害対策	○雪害被害を避けるための施業を指示・実行している ○安全かつ効率的に雪害木を処理している
③その他気象害対策	○干害、水害、凍害、潮害、噴火災木を安全かつ効率的に処理している
④獣害対策	○獣害発生要因、個別対策の知識、技術を理解している。 ○獣害防止の個別対策の施業を指示・実行している
⑤病虫害対策	○病虫害発生の要因、病虫害防止の知識、技術を理解している。 ○病虫害防止の個別対策の施業を指示・実行している
⑥竹林侵入対策	○竹林の侵入防止に関する施業を提案・指示・実行している

企画・営業
選択

現場管理
選択

現場技能(森林整備)
選択

●必要な知識

<p>1 風倒害の要因と対策に関する知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・風倒害の発生要因 ・風倒害が懸念される樹冠長率、形状比 <p>2 雪害の要因と対策に関する知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雪害の発生要因 ・雪害が懸念される樹冠長率、形状比 <p>3 その他気象害に対する要因と対策に関する知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・干害、水害、凍害、潮害、噴火災の発生要因 	<p>4 獣害防止の個別対策に関する知識・技術</p> <p>5 病虫害の発生要因とその対策に関する知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病虫害発生要因 ・病虫害防止の個別対策 ・竹林の侵入防止方法
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S047L22

共通

選択 能力ユニット	能力ユニット	天然林改良施業
	概要	天然林を整備することにより健全な林分に育成する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①整理伐	○整理伐、択伐等を理解し安全かつ効率的に整理伐、択伐等を行っている
②複層林施業	○天然林の複層林施業について理解し、複層林施業を行っている
③育成天然林施業	○育成天然林施業について理解し、適切に萌芽更新、天然下種更新等育成天然林施業を行っている

●必要な知識

1 整理伐、択伐等の実施方法に関する知識 2 天然林の複層林施業に関する知識 3 育成天然林施業に関する知識	
--------------------------------------------------------------	--

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能(森林整備) 選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S048L22

選択 能力ユニット	能力ユニット	修景施業
	概要	天然林の林内整備を行い、景観形成を図るための能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
④修景施業	○修景施業について理解し、安全かつ効率的に修景施業の諸作業を行っている
⑤修景施設整備	○修景施設整備を理解し、修景施設整備を行っている

●必要な知識

1 修景作業及び修景施設の整備に関する知識 ・修景施業 ・修景施設整備	
-------------------------------------------	--

共通

企画・営業
選択現場管理
選択現場技能(森林整備)
選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S049L11

共通

選択 能力ユニット	能力ユニット	人員・車両・機械の配置（素材生産現場到達）
	概要	作業内容や作業現場に応じた人員・車両・機械を適切に配置する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
作業前準備（素材生産）	<ul style="list-style-type: none"> ○作業内容や伐倒対象物に合った手工具（オノ、ツル、トビ、ノコ等）やチェーンソーシステムを選択している ○種類別に手工具やチェーンソーの特徴を理解し、作業内容や伐倒対象物によって手工具やチェーンソー・ガイドバーを適切に選択している ○袖締まり、裾締まりのよい服装（防護服）や滑りにくく丈夫な履き物を着用している ○保護帽（防蜂網）、耳栓（イヤーマフ）、防塵眼鏡、防振（防蜂）手袋、チェーンソー防護衣の目的を理解し、正しく着用している
人員輸送（素材生産）	<ul style="list-style-type: none"> ○伐出現場ごとの人員輸送計画を正しく作成している ○伐出現場ごと人員輸送計画に基づきの人員輸送の車両を確実に手配している ○伐出現場ごとの人員輸送計画に基づきを円滑な人員輸送を行っている。
資材・機械運搬（素材生産）	<ul style="list-style-type: none"> ○伐出現場に応じて必要な資材、機械を確認し、段取りしている ○伐出現場に応じて必要な資材や機械を確実に運搬している。

●必要な知識

1 安全衛生に関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・安全衛生計画の知識 ・作業で使用する器具・工具の取扱いの知識 ・労働安全衛生法の知識 	2 施工管理に関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・実行予算に関する知識 ・資材の価格、労務費の把握 ・作業班の生産性の把握 ・作業工程管理の知識 ・品質管理の基準値の把握及び指導方法
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

企画・営業
選択現場管理
選択現場技能（素材生産）
選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S050L11

共通

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能(素材生産) 選択

選択 能力ユニット	能力ユニット	チェーンソー伐倒
	概要	商品価値を損なわないよう、立木をチェーンソーで伐倒する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①伐倒の準備	<ul style="list-style-type: none"> ○チェーンソーを正しい姿勢で保持している ○作業の要所場所で、確認すべき対象を確認し、常に指差呼称をしてから作業を開始している
②伐倒方向の確認	<ul style="list-style-type: none"> ○伐倒木の状態を確認し、伐倒方向を判断している ○隣接木とのつる絡み、枝絡み状態等を事前に確認している ○伐倒木の重心等を見極め、適正な伐倒方向を決めている
③チェーンソー伐倒の実施	<ul style="list-style-type: none"> ○支障木等は事前に除去している ○樹高の1.5倍の範囲内(立入禁止区域)に他の作業者がいないか事前に確認している ○受け口を切る前に退避場所を選定し、退避路を確保している ○受け口の下切りは水平に切り込んでいる ○受け口の斜め切りは30~45度の角度にしている ○受け口の下切りと斜め切りの終わりの部分が一致している ○本合図のとき、周囲の作業者の退避を確認している ○追い口は、受け口の高さの2/3の位置から水平に切り込んでいる ○追い口の位置が低すぎず、高すぎず適正な位置にしている ○くさびは常に2本以上使用し、決めた伐倒方向に確実に伐倒している ○伐倒木が根株から離れはじめたら、確実に退避している

●必要な知識

<ol style="list-style-type: none"> 1 チェーンソーに関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・構造 ・安全装置の機能 ・のこ部の取り付け ・始動、停止、運転、点検等 2 チェーンソー伐倒時の安全確保に関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・作業前の準備、打合せ ・キックバック現象 ・受け口の作り方(伐根直径の1/4(1/3)以上) ・受け口、追い口切り、伐倒終了時の合図 	<ul style="list-style-type: none"> ・つるの残し方(伐根直径の1/10程度) 3 振動障害及びその予防策
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S051L22

共通

選択 能力ユニット	能力ユニット	チェーンソー伐倒
	概要	商品価値を損なわないよう、立木をチェーンソーで伐倒する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①間伐（択伐）方法の 選択	<ul style="list-style-type: none"> ○目視で間伐率を把握している ○林分の目標林型、間伐方法の違い、列状間伐を理解し、間伐の方法を適切に選択している。
②選木	<ul style="list-style-type: none"> ○間伐率に合わせて選木をしている ○残存率、間伐対象木を見分けしている
③かかり木の処理	<ul style="list-style-type: none"> ○かかり木処理のリスクを回避しながら作業している ○かかり木処理できない場合の現場を目立つように表示している ○現場の事前調査を行い、かかり木の適切な処理方法、使用機械器具を選定している ○かかり木が動き始めたら退避場所に速やかに退避している ○手に負えないと判断したときは、熟練者に依頼している ○20cm以上の中大径木では、チルホール等のけん引具などを用いてかかり木を外している
④転倒木、風倒木の処理	<ul style="list-style-type: none"> ○補助器具を使いながら伐倒している ○補助器具を使いながら伐倒している ○跳ね返りの恐れがある場合、跳ね返りに備えて退避路を確保している ○転倒木で根株が起きている木の切り離しに当たっては、根株の転動を見極め、それぞれに応じた措置を講じて作業を行っている ○急な斜面の下方に向かって倒れている転倒木は、あらかじめワイヤロープで転落防止を行って切り離している

●必要な知識

<ol style="list-style-type: none"> 1 間伐の目的と適切な方法に関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・林分の目標林型 ・間伐方法別の特徴 ・列状間伐及びメリット、デメリット ・選木の目安となる樹型（優良木、暴れ木） 2 かかり木処理の際の安全作業に関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・かかり木を処理するための適切な機械器具の携行 ・処理前の退避場所選定、通路の障害物除去 	<ul style="list-style-type: none"> ・かかり木処理の遵守事項 <ul style="list-style-type: none"> ○二人以上の組で作業すること ○20cm未満の小径木では、木回し、ロープ、フェリングレバー等の道具を使用すること ・合図、安全確認 ・その他安全作業の知識、禁止事項の理解 3 転倒木の処理作業に関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・風害に遭った木をリスクを回避する伐倒方法
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

企画・営業
選択現場管理
選択現場技能（素材生産）
選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S052L11

選択 能力ユニット	能力ユニット	チェーンソー造材
	概要	商品価値を損なわないよう、伐倒木をチェーンソーで造材する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①材の安定確認等	<ul style="list-style-type: none"> ○材を安定させながら、枝払い、玉切りの作業をしている ○必要に応じ、杭止め等の処理をしている
②枝払いの実施	<ul style="list-style-type: none"> ○枝払いを正確に行っている ○材の山側で、元口から先端へ向かって作業している ○ガイドバーの根元部分を使って切っている
③玉切りの実施	<ul style="list-style-type: none"> ○正しい手順で玉切りをしている ○テンションがかかっている木などに応じて玉切りをしている ○長級、径級、直材・曲がりなどを市況に合わせて造材している ○斜面上部で行い、足を材、チェーンソーの下に入れずに作業している ○正しい目立てのチェーンソーで、玉切りをしている

●必要な知識

1 造材作業方法と作業工程に関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・材の安定確認 ・枝払い ・ため枝、ためしばの処理方法 ・玉切り 	2 チェーンソー作業と安全作業に関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・同一斜面での上下・近接作業の禁止
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------

共通

企画・営業
選択現場管理
選択現場技能(素材生産)
選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S053L22

共通

選択 能力ユニット	能力ユニット	チェーンソー造材
	概要	商品価値を損なわないよう、伐倒木をチェーンソーで造材する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①採材の指示	○長級、径級、直材・曲がりなどを市況に合わせて造材している
②大径木等の玉切りの実施	○テンションが掛かっている等注意を要する木については、その安全な玉切り方法を指示している
③玉切りの指示	○延べ寸を確保し、寸足らずの採材をしないように指導している ○玉切り作業において正しい目立てが重要であることを理解している

●必要な知識

1 造材作業と安全作業 <ul style="list-style-type: none"> ・有利採材の方法 ・大径木の玉切り方法 ・正しい目立て方法 ・玉切り作業における安全作業 	
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能(素材生産) 選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S054L11

選択 能力ユニット	能力ユニット	高性能林業機械による伐木・造材（補助）
	概要	商品価値を損なわないよう、高性能林業機械で伐木・造材する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
① 走行路・作業場所の確保	<ul style="list-style-type: none"> ○ 作業機や機体の旋回の範囲等を分かるようにする等、機械が安全に作業できる場所を確保している ○ 機械の能力にあった作業場所を確保している ○ 林内の走行路は、走行の支障となる伐根、岩石等をあらかじめ除去している

●必要な知識

1 高性能作業機械に関する知識	
2 走行路・作業場所の確保に関する知識	

共通

企画・営業
選択現場管理
選択現場技能（素材生産）
選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S055L22

共通

選択 能力ユニット	能力ユニット	高性能林業機械による伐木・造材
	概要	商品価値を損なわないよう、高性能林業機械で伐木・造材する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①間伐（択伐）方法の 選択	○目視で間伐率を把握している
②選木	○間伐率に合わせて選木をしている ○残存木、間伐対象木の見分けている。
③伐倒作業	○伐倒する立木及び林地の状態から、あらかじめ倒す方向を見定めている ○伐倒する立木の周囲にある障害物は、あらかじめ除去している ○運転席から伐倒する木の高さの2倍を半径とする範囲内に、他の作業者がいないことを必ず確認している ○斜面では伐木造材機械を傾斜方向の上方に向けている ○周囲の立木を傷つけずに伐倒作業をしている
④枝払い・玉切り作業	○材の転落・滑落のおそれのある箇所に、他の作業員がいないことを必ず確認している ○作業機で把持した材を運転席から見て、横に向けて作業を行っている ○運転席からアーム・ブームを伸ばした距離の2倍の範囲及び材の送り方向に他の作業者がいないことを必ず確認している ○作業機を低くする姿勢で作業を行っている ○材の落下場所を十分確認してから鋸断操作を行っている ○周囲の安全を十分確保しながら枝払い・玉切り作業をしている ○長級、径級などを市況にあわせて造材している ○周囲の立木を傷つけずに枝払い・玉切り作業をしている
⑤集積作業	○材が転落又は滑落しない箇所を確認し集積している ○作業機から材を下ろすときに、すでに集積された材が滑落等を起こさないようにしている ○材を回転移動するときは、元口部分が運転席などに接触しないよう確認している ○周囲の立木を傷つけずに集積作業をしている ○作業工程の段取りを踏まえて、適切な場所に材を集積している

企画・営業
選択現場管理
選択現場技能（素材生産）
選択

能力細目	職務遂行のための基準
⑥はい（桧）積み作業	<ul style="list-style-type: none"> ○材が転落したり、滑落したりしないところを確認し選んでいる ○はいの高さは、安全で作業のしやすい高さになっている ○すでにはい積みした材と機械の後部等が接触しないように注意している ○旋回や移動中に、材が作業機から滑り落ちないように確実に把持している ○作業工程の段取りを踏まえて、適切な場所にはい（桧）積みをしている ○販売を考えて（販売先を考えながら）、はい（桧）積みをしている
⑦他の機械との連携作業	<ul style="list-style-type: none"> ○作業の段取りを考えて、適切に機械を配置して作業している ○各機械の能力差を考えて、機械を遊ばせることのない作業システムで作業している
⑧周囲の作業者との連携作業	<ul style="list-style-type: none"> ○作業者の安全に常に配慮しながら作業している ○作業の中断、開始などの合図を決めて作業している

●必要な知識

<ol style="list-style-type: none"> 1 伐木造材作業に関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・林分の目標林型 ・間伐方法別の特徴 ・選木の目安となる樹型（優良木、暴れ木、方枝の木） 2 抜倒、枝払い、玉切り作業における安全作業に関する知識 3 高性能林業機械に関する知識 	
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

共通

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能（素材生産） 選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S056L11

共通

選択 能力ユニット	能力ユニット	木寄せ
	概要	架線系機械を使用し、商品価値を損なわないよう、伐倒木を造材工程に送る能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①木寄せ作業（人力）	<ul style="list-style-type: none"> ○立木を保護（傷つけない）する処置をしている ○ツル、トビなどを使って安全に木寄せをしている ○次の作業に適切な量の材を集め、配置している
②木寄せ作業（機械）	<ul style="list-style-type: none"> ○立木を保護（傷つけない）する処置をしている ○搬出木の正しい位置にワイヤーをかけている ○木寄せルート上の障害物を事前に処理している ○安全で効率的な木寄せの順番を選択している ○補助器具（ブロック／滑車）を正しく使っている ○巻き上げの際の安全、退避場所を確実に確保している ○搬出木の動きをイメージして作業を行っている。

●必要な知識

1 架線集材作業と安全作業に関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・荷かけ作業 ・荷はずし作業 ・ワイヤーロープの構造と種類 ・荷かけ者と運転者の合図 ・巻き上げ・荷外し作業時の安全作業 ・その他禁止事項 	
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能（素材生産） 選択

レベル 1

レベル 2

レベル 3

レベル 4

ユニット番号 S057L11

選択 能力ユニット	能力ユニット	架線集材（補助）
	概要	他の作業者と連携しながら、架線集材作業等を安全に行うことができる能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①荷はずし作業	○安全に配慮（材が安定してから行う）して荷はずし作業をしている
②撤去作業	○作業主任者の指揮のもと、打ち合わせた方法と手順に従って撤去している

●必要な知識

<ul style="list-style-type: none"> 撤去作業の手順 撤去する器具・資材（主にワイヤーロープ等）の取扱方法 	
-----------------------------------------------------------------------------------------------	--

共通

企画・営業
選択現場管理
選択現場技能（素材生産）
選択

レベル 1

レベル 2

レベル 3

レベル 4

ユニット番号 S058L22

共通

選択 能力ユニット	能力ユニット	架線集材
	概要	架線系機械を使用し、商品価値を損なわないよう、伐倒木を造材工程に送る能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①架設作業	<ul style="list-style-type: none"> ○集材機を適切な位置に運び、確実に固定している ○各種資材器具を点検している ○索張り方式に適した十分な強度を有する立木、支柱、スタンプ等を選定し、設置している ○柱の昇降に安全な用具または器具を使用している ○2 m以上の箇所で作業する場合には、安全帯を使用している ○柱上作業中、支柱周辺に他の作業員がいないことを確認している ○先柱の控え索取り付け位置は、ガイドブロックの取り付け位置より上方となっていることを確認している ○台付け索の両端のアイの部分にガイドブロックのシャックルを通していることを確認している ○控え索及び作業索を固定するときに立木、根株等の堅固なものに2回以上巻き付け、かつ、クリップ等の緊結具を用いて確実に取り付けしている ○作業索の端部を搬器またはフックに取り付けるときに、クリップ止め、アイスプライス等の方法により確実に取り付けしている ○集材作業時に材が衝突するおそれのある根株や転石等は、事前に取り除いている ○作業索が交錯しないように、先柱のガイドブロックは間隔を空けていることを確認している ○主索を確実に固定している ○控索及び滑車を確実に固定している ○索の張力や安全係数を求めている ○索の張力を定期的に確認し、主索の検定を行っている
②作業開始前の点検	<ul style="list-style-type: none"> ○台付けロープや根株の状態を点検している ○スリングロープの状態を点検している

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能(素材生産) 選択

能力細目	職務遂行のための基準
③荷掛け・荷外し作業	<ul style="list-style-type: none"> ○各種機器を点検している ○足場に注意するなど、自らの安全を確保している ○重量を目測し、集材機の能力にあった材の荷掛けをしている ○スリングロープをしっかりと荷吊りフックにかけている ○巻き上げの前に、荷が抜ける恐れがないことを確認している ○巻き上げの際には、安全な箇所に退避した後、巻き上げの合図をしている ○荷掛けを行う作業者が機械の操作を遠隔操作装置により行うときは、安全な箇所に退避してから行っている ○搬器の走行中は、安全な箇所に退避している ○ロージングブロックが停止してから荷かけをしている○荷はずしは、材が安定な状態で接地したことを確認してから行っている ○荷外しを行う作業者がスイングヤーダの操作を遠隔操作装置により行うときは、安全な箇所に退避してから行っている
④集材機運転・集材作業	<ul style="list-style-type: none"> ○作業開始前の点検をしている ○安全な方法で作業を進めている ○作業終了後の点検をしている ○材が地表障害物に引っかかるなど異常張力がかかったときは、直ちにドラムを停止している ○作業索の巻取りは、作業索の乱巻きやからみつき等に注意しつつ、巻きすぎ防止を超えないよう巻き込んでいる ○運転者と荷かけ者の連絡合図は確実にしている ○荷かけ作業が完了した合図を受けてから、巻き上げ又は引き寄せの操作を行っている ○指差し呼称で合図している ○主索下、荷落下の恐れのある箇所で作業しないことを周知している ○集材作業中、作業索の内角に、他の作業者がいないことを確認している ○集材機運転中に席を外すときは必ずエンジンを停止している ○スイングヤーダでの集材の際は、材を必要以上に持ち上げず、材の一端を地面につけて集材している ○荷外しのため機体を旋回させるときは、作業索の状態と機体の周囲の状況を確認してから行っている

●必要な知識

<ol style="list-style-type: none"> 1 架線集材作業に関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・荷かけ作業 ・荷はずし作業 ・ワイヤーロープの構造と種類 ・クリップの点検 ・いろいろな索張りの方法 2 架線集材作業における安全管理に関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・柱上から器具又は工具類を投下しないこと ・集材方向を林地傾斜方向にすること ・先柱の控え索は2本以上とし、控え索と支柱のなす角度は45度から60度の範囲とすること 	<ol style="list-style-type: none"> 3 集材機試運転に関する作業と安全作業 <ul style="list-style-type: none"> ・集材機運転における急発進や急制動の危険性 ・荷かけ・荷外し作業中の集材ウインチ停止措置 ・同一斜面での上下作業の禁止 ・荷掛者と運転者の連絡合図 ・指差し呼称 4 集材作業に関する法令等
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

共通

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能(素材生産) 選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S059L11

共通

選択 能力ユニット	能力ユニット	車両集材
	概要	車両系機械を使用し、商品価値を損なわないよう、伐倒木を造材工程に送る能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①荷掛け作業	<ul style="list-style-type: none"> ○退避場所を選定している ○足場に注意するなど、自らの安全を確保している ○適切なワイヤロープを選定している ○荷掛け者は運転者と密接な連携の下で作業している○作業装置の能力に応じた重量の材を荷掛けしている ○重なり合っている材は、上の材から順次荷掛けしている ○運転者への合図は、荷かけ終了後、退避場所に退避し周囲の安全を確認してから行っている
②積み込み作業	<ul style="list-style-type: none"> ○材を安定した形に積み込んでいる ○荷崩れしないように固定している ○材の転落・滑落の恐れがある場所に、他の作業員がいないことを確認している ○材を均等かつ安定した状態で積み込んでいる ○積載した材は、荷締め専用器具等を使用し、確実に締めている
③運搬作業	<ul style="list-style-type: none"> ○発進するときに周囲に人がいないことを確認している ○勾配、斜面の状況及び荷重に応じた安全な操作及び速度で走行している ○下り坂ではエンジブレーキを使用している ○駐停車するときは平坦で安全な場所に止めている ○運転席を離れるときはエンジンを停止し、逸走防止の措置を行っている
④荷下ろし作業	<ul style="list-style-type: none"> ○荷下ろし土場は十分な広さがある適切な場所を選定している ○下ろした材を安定した形に積んでいる ○荷下ろしは、荷の上部から行っている ○荷下ろし中に、材の転落・滑落の恐れのある箇所に、他の作業員がいないことを確認している

●必要な知識

1 フォワーダの集材作業の基本的注意事項 <ul style="list-style-type: none"> ・フォワーダ運材における過積載の禁止 ・走行時における乗車席以外への搭乗禁止 ・勾配が急なところ、曲線部での走行速度の減速 	<ul style="list-style-type: none"> ・長い区間の制限勾配、急な勾配部を持つ作業路での転落の危険 ・材への接近方法 2 林内作業車に従事する者に関する法令等
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能(素材生産) 選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S060L11

選択 能力ユニット	能力ユニット	土場管理（補助）
	概要	他の作業者と連携しながら、土場を設置し、集搬された材をはい積み・検知する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①はい（桧）作業	<ul style="list-style-type: none"> ○正しい姿勢で走行させている ○フォワーダ等からの材を下ろしている ○材を選別し、仕分けしている ○決められた位置に運んでいる ○正しくはい（桧）積みしている ○製品種ごとに仕分けしてはい（桧）をつくっている
②検知作業	<ul style="list-style-type: none"> ○丸太の種類がわかり、寸法を測っている ○寸法を適宜記録している ○委託者（山主）毎の出材を把握している

●必要な知識

<ul style="list-style-type: none"> 1 材の選別及び仕分け 2 形の選択及び検数 3 ショベルローダー・フォークローダ等のはい作業 4 フォークリフトによるはい作業 5 はい作業にかかる関係法令等 	
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

共通

企画・営業
選択現場管理
選択現場技能（素材生産）
選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S061L22

共通

選択 能力ユニット	能力ユニット	土場管理
	概要	土場を設置し、集搬された材をはい積み・検知する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①土場設置	土場に適当な場所（土砂の崩壊や落石のない平坦な場所）を指摘している 設置予定箇所の危険要因を予め除去をしている 作業が安全で能率的にできるよう土場を施工している
②土場管理	効率的に導線を確保し、はい（桧）を配置している はい崩れ防止などの処置をしている

●必要な知識

1 土場設置・管理に関する安全作業 <ul style="list-style-type: none"> ・土場設置の際の危険要因 ・はい崩れ防止の方法 2 はい作業にかかる関係法令等 <ul style="list-style-type: none"> ・はい作業主任者技能講習 ・荷役運搬機械等によるはい作業従事者に対する安全教育 	
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能(素材生産) 選択

レベル 1

レベル 2

レベル 3

レベル 4

ユニット番号 S062L22

選択 能力ユニット	能力ユニット	輸送体制の手配
	概要	出材状況や納品先に応じて効率よく材を輸送させる能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①車両等の手配	○出材計画に基づき輸送の車両・人員を手配している
②輸送指示	○出材状況や納品先に応じた材の積み込み・輸送を指示している
③納品先への連絡	○納期、納入する材について納品先に連絡している

●必要な知識

1 運送作業の概要 <ul style="list-style-type: none"> ・作業計画 ・作業項目 ・作業フロー 2 計画書作成の概要 3 荷役運搬機器の知識 <ul style="list-style-type: none"> ・フォークリフトの種類と特徴 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種トラック車両
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------

共通

企画・営業
選択現場管理
選択現場技能(素材生産)
選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S063L11

共通

選択 能力ユニット	能力ユニット	輸送作業
	概要	販売計画に基づき、林道端や土場等から納品先に輸送する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①積み込み	<ul style="list-style-type: none"> ○納入する材毎にトラック等に積み込みをしている ○納品先への順序を考えた効率的に積み込みをしている ○積み込み後、納品伝票の内容と一致しているか確認をしている
②輸送・納品	<ul style="list-style-type: none"> ○納品先への順序を考えた効率的な輸送ルートを設定している ○山土場から納品先まで材の品質を確保しつつ、安全に輸送している ○納品伝票に受領印をもらい、納品後に上司に報告している

●必要な知識

1 コンプライアンス <ul style="list-style-type: none"> ・輸送安全規則 ・道路交通法 ・運行管理規程等 2 社内規定等 <ul style="list-style-type: none"> ・運行管理規程等 	3 運行管理の実務 <ul style="list-style-type: none"> ・点呼 ・運行計画の作成 4 安全の確保 <ul style="list-style-type: none"> ・過積載防止対策 ・貨物の積載・固縛
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

企画・営業
選択現場管理
選択現場技能(素材生産)
選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S064L22

選択 能力ユニット	能力ユニット	森林作業道ルートを選定
	概要	地形・地質、作業システム等を踏まえ、最適な森林作業道のルートを選定する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①資料の収集	○地形図、空中写真等の必要な資料を収集している
②現場調査	○ルート予定地の現地調査をしている ○延長測量をしている ○必要な横断溝、構造物について調査している ○必要な横断溝、構造物について必要数、傾斜角を算出している
③森林作業道ルートを選定	○ヘアピンカーブ適地を地形図にマークしている ○崩壊地及び崩壊の多いところを地形図にマークしている ○地すべりが発生しやすい箇所を判読している ○現場の土質、使用する機械の能力に応じた勾配としている ○作業ルートを図面上に示している ○現地調査でルートを修正・確定している

●必要な知識

1 森林作業道ルートに関する知識	
<ul style="list-style-type: none"> ・地形図、空中写真等の必要な資料の入手方法 ・必要な横断溝、構造物の調査方法 ・崩壊地及び崩壊の発生しやすい箇所の確認方法 ・地すべりが発生しやすい箇所の確認方法 ・現場の土質、使用する機械の能力・選定方法 	

共通

企画・営業
選択現場管理
選択現場技能(路網開設)
選択

レベル1

レベル2

レベル3

レベル4

ユニット番号 S065L22

共通

選択 能力ユニット	能力ユニット	森林作業道開設
	概要	森林内の環境変化を必要最小限に抑え、森林の保全に留意しつつ、森林作業道を開設する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①路線計画（ルート、規格構造）	<ul style="list-style-type: none"> ○現場の条件に応じて、最終線形を判断している ○最終線形に応じて路面の高さなどを立木にマークしている
②伐開	<ul style="list-style-type: none"> ○伐開幅を抑えて支障木を選定している ○支障木の伐採を土工作業にあわせて行っている
③土工（切土盛土、法面、路面）	<ul style="list-style-type: none"> ○路網開設用パワーショベルを安全に操作している ○重機による粗道の開設作業をしている ○資材等を用いて法面、路面が安定するように施工している
④排水処理	<ul style="list-style-type: none"> ○路面の縦断勾配、当該区間の延長等を考慮して、適切な間隔で排水施設を設置している ○横断排水施設の排水先には、路体の決壊を防止するため、岩や石で水たたきを設置するなどの処理をしている ○小溪流の横断には暗きよではなく洗い越しを施工している ○洗い越しの上流部・下流部に流速を抑えるための水溜を設けるダム工を設置している
⑤構造物の設置	<ul style="list-style-type: none"> ○利用の頻度やコスト、耐用年数を考慮して構造物を選定している ○選定した構造物を設置している

●必要な知識

<ol style="list-style-type: none"> 1 路網の開設に関する知識 <ul style="list-style-type: none"> ・路網の種類とはたらき ・林内路網の計画・配置 ・林道・作業道の設計・作設 2 路網の開設作業に係る関係法令 <ul style="list-style-type: none"> ・車両系建設機械の運転業務 	
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

企画・営業 選択

現場管理 選択

現場技能（路網開設） 選択

レベル 1

レベル 2

レベル 3

レベル 4

ユニット番号 S066L22

選択 能力ユニット	能力ユニット	森林作業道維持管理
	概要	森林作業道の機能を十分に発揮させるために行う維持管理に関する能力を対象とする

能力細目	職務遂行のための基準
①損壊調査・通行安全措施	<ul style="list-style-type: none"> ○補修必要個所を現地踏査で把握している ○補修箇所毎に補修方法を検討している
②路面・路肩補修	<ul style="list-style-type: none"> ○補修に必要な資材を確認し準備している ○確実に路面・路肩の補修している
②法面補修	<ul style="list-style-type: none"> ○補修に必要な資材を確認し準備している ○確実に法面の補修している
③排水機能の維持	<ul style="list-style-type: none"> ○横断排水施設等に堆積した土砂等を除去し、排水機能を回復している

●必要な知識

1 路網のメンテナンスに係る知識 <ul style="list-style-type: none"> ・補修箇所毎に応じた補修方法の選定 ・必要な補修資材に関する知識 	
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

共通

企画・営業
選択現場管理
選択現場技能(路網開設)
選択

